



NICHIGO PRESS

オーストラリアの日本語総合誌 日豪プレス Since 1977
nichigopress.jp Vol.45 No.525

DECEMBER 2021

手に入れた「新たな生き様」

西郷輝彦

日本語診療可能な「クリニック特集」

日本映画祭2021「プログラマー・インタビュー」

FREE



PHOENIX

LAW & ASSOCIATES フェニックス法律事務所

在豪歴30年以上の信頼と実績

個人並びに法人の様々なニーズに専門家が対応いたします。



取り扱い案件例

- 商業案件各種
- 交通事故
- 傷害賠償手続き
- 労働災害
- ビジネス売買
- M&A案件
- 国際取引契約手続き
- 各種民事訴訟・裁判
- 家庭法(離婚・財産分与・親権)
- 遺言状・相続計画
- 雇用関連・不当解雇
- 各種ビザ、移住コンサルティング、AAT調停、市民権

📍 Level 17 300 Adelaide Street, Brisbane QLD 4000

☎ +61 7 3180 0908

📞 +61 7 3319 6131

✉ info@phoenix-law.com.au

日本語でお気軽にご相談ください。(日本語直通番号:0478 012 409)



**EY オーストラリア
ジャパン・ビジネス・サービス**

会計監査、税務に関するサービスにとどまらず、海外進出支援、M&Aサポート、業務改善コンサルティングなど、クライアントの様々な課題に対し総合的なサービスを提供しています。

www.ey.com/ja_jp/japan-business-services/japan-business-services-oceania

© 2020 Ernst & Young, Australia. All Rights Reserved. Liability limited by a scheme approved under Professional Standards Legislation. PH202010-000388. ED None.



CJM LAWYERS

CRONIN · JAMES · MCLAUGHLIN

商取引及び会社法 | 紛争解決・訴訟 | 遺言と財産分与
労働法 | 不動産法 | 移民法 | 知的財産 | 家族法

お客様ひとりひとりに寄り添った サービスをご提供いたします



ジェイク・ジョン 弁護士



L9, 50 Cavill Avenue, Surfers Paradise, QLD / Tweed Shire, NSW
www.cjmlaw.com.au jake@cjmlaw.com.au



1300 245 299 (英語) 0456 487 241 (日本語)

ファーストホームスペシャル

◆パラマタ

ツインタワー
560,000ドル～
大通り
424,000ドル～

駅から750m
新メトロ駅400m
フェリー乗り場直結



優良物件

◆メルローズ
413,000ドル～
シティから15km
日系ディベロッパー
大型開発地区

◆バンクスタウン
IBR 436,000ドル～
駅から200M

◆ベルフィールド
IBR …… 495,000ドル～
バスタブ付・駐車場付

◆ロウズヒル
ステュディオ …… 398,000ドル～
IBR …… 490,000ドル～

ファーストホーム対象者は

600,000ドル以下物件印紙税なし

10,000ドル補助金支給

◆優良物件 ◆好ロケーション ◆厳選物件のみ

セントレナード
654,000ドル～



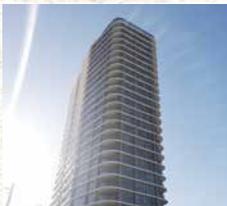
ランドウィック
765,000ドル～



ホームブッシュ
700,000ドル～
2BR



マッコーリーパーク
721,000ドル～



アレキサンドリア
760,000ドル～



ゼットランド
761,000ドル～



バンクスタウン
615,000ドル～
2BR



メルボルン
568,000ドル～
戸建



メルボルン
590,000ドル～
アパート 2BR



ゴールドコースト
568,000ドル～



内覧希望・無料相談 受付中

ご連絡は、info@gimanagement.com.auまで

今がチャンス!

GIMなら実現 不動産購入

卸値価格でご提供
初心者から投資家迄
すでに5軒購入の方々も
決済失敗者ゼロの実績
豪州各州 在庫 5,500戸

顧客様の成功と満足がゴール

- ・土地価格の値上がりによる戸建住宅の急騰
- ・部材費用、需要増による新規物件の値上がり予測
- ・国境が開く前、経済回復時期だからこそこの価格

↓
今がチャンス集合住宅を一斉公開、優良物件、好ロケーション、厳選物件のみをお届けする
GIMならではのセレクション

きっと見つかる理想の住まい

～いつの時も夢を諦めない
そんな皆様を支えています～



GIM代表 鶴美枝

グローバル
インテリジェンス
マネージメント

皆様のお陰で
11周年

住所: 313/3, Spring St, Sydney NSW 2000
連絡先: 0421-458-081
E-mail: info@gimanagement.com.au
Web: https://gimanagement.com.au

GIM

お気軽にご相談
ください

- 4 数独
- 5 GIFT FROM AUS
- 6 【PR】ヘルス・ケア特集
- 9 専門家に学ぶメンタル・ヘルス・ケア
- 10 「Japanese Film Festival 2021」プログラマー
Susan Buiさんインタビュー
- 12 コミュニティ・ニュース
- 14 第58回豪日経済合同委員会会議
- 16 【第11回】最先端ビジネス対談（後編）
西郷輝彦さん×作野善教さん
- 22 休日OL酒処巡りin QLD
- 24 タカ植松一豪一会
- 28 トミヲが掘る！ 宝石大陸オーストラリア
- 29 QLD百景/QLDバレエ団 合々香と弘平のグランパドゥ
- 30 ビジネス・レビュー
- 31 教えて！ 今さら聞けない経済学
- 32 日豪プレス法律相談室/オーストラリア不動産の現状
- 33 豪州ビジネス Q & A/
吉住京子のHappy Richビジネス・オーナー講座
- 34 豪州ラグビー通信/日豪フットボール新時代
- 35 書家れんのつきいち年中行事/福島先生の教育指導
- 36 Happy Kids! /Kid's playground
- 37 オーストラリア教育あれこれ
- 38 KINOKUNIYA「最新BOOKSトレンド・チェック」
- 39 花のある生活
- 40 脇道—— Side Streets of Tokyo
- 41 パーティ・メニューに最適！伊藤シェフのポケット・レシピ
- 42 マーベラス・メルボルン
- 43 NSW州立美術館ボランティアガイド便り/タスマニア巡り
- 44 出倉秀男の日本料理と歩んだ豪州滞在記
- 45 南半球便り
- 48 オーダーに英語で説明してみよう！
- 49 エリシア☆の星座占い
- 50 数独解答



MBA 法律事務所

ジャパンリーガルサービス



ミッチェル・クラーク



中瀬 恵子

人身傷害・賠償請求法のスペシャリスト

初回ご相談無料 | 日本語対応 | 「成功報酬制」+後払い

オーストラリアで事故（交通事故や労災等）に遭い怪我をしたら、まずはMBA法律事務所にご相談ください。

賠償請求に要する費用のお支払いは賠償金受領後、かつ賠償金額を超える自費負担のリスクがない「成功報酬制」を採用しています。



◇日本語でお気軽にお問合せください◇

Email: mbajapan@mba-lawyers.com.au

Web: www.mbalawyersjapan.com

G632MACD

—数独—

SUDOKU

日本でもオーストラリアでも大人気の数独。以下のルールに従って解いてみてください。正解はP50に掲載。

6			5				3	
		8				6	5	
	1		7	2			8	9
7		5		6		2		
		4				9		
	8		1			7	4	
8	3		9		1		4	
	2	6				8		
9				4			2	

パズル制作/ニコリ

ルール説明

①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。

②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

25年の経験と実績

歯科医師

柿崎伸二

Dr. Shinji Kakizaki



日本で診療経験のある日本人歯科医が
ゆったりとした予約枠で、
分かりやすく説明してから治療します。

電話でご予約下さい **TEL: 02-9221-1627**

Suite 94, Macquarie Chambers, 183 Macquarie St., SYDNEY
営業時間：8AM～5PM（月、火、木、金曜日）

4056DRKA

4 NICHIGO PRESS | DEC 2021



在豪歴の長さにかかわらず、オーストラリアから日本に帰国する際、家族や友人へのお土産選びに悩む人は多いのでは？ オーストラリアのお土産にぴったりなお薦めアイテムを日豪プレスのスタッフが厳選し紹介！

Byron Bay Brewery Premium Lager



青空と爽やかなビールは相性抜群！

ビール大国とも称されるオーストラリアで代表的なビールと言えば「フォー・エックス (XXXX)」、「ビクトリア・ビター (Victoria Bitter)」などが思い浮かぶが、それらは日本の専門店でも目にする機会が多い。せっかくなら現地でも買えないおいしいビールをお土産に、と考える人も多いだろう。そこで今回紹介するのが「バイロン・ベイ・ブルワリー・プレミアム・ラガー (Byron Bay Brewery Premium Lager)」だ。

名称に付いている「バイロン・ベイ」は、オーストラリア最東端に位置し、長く続く美しいビーチと透明感のある綺麗な海、サーフィンに適した波で若者やサーファーに人気の街。同商品は、この地で誕生したクラフト・ビールだ。バイロン・ベイを訪れた人びとは、海で遊んだ後にビーチ沿いのカフェでランチ・タイムにビールを楽しんでいるようだ。同ビールは非常にさっぱりとしていて、癖が少ないのですっきりと飲み干すことができる。

シドニー近郊では、ボトル・ショップで6本セット (355ml/本) が17ドル前後で販売されている。

爽やかですっきりとした軽い飲み心地は、料理を選ばない。お酒好きは軽め一杯として楽しみ、苦いビールが苦手な女性も飲みやすい味わいだ。ヤシの木のようなロゴがデザインされたおしゃれなパッケージも魅力的で、男女問わず喜ばれること間違いなし。お土産ビールに迷ったら同商品を選んでみては。

日本への贈り物に、オンライン・ワイン・サービス



Australia Wine & Cheese

ネットで簡単注文！

オーストラリアの雄大な自然が育んだ
香り豊かなワインの文化。
そして、熟成されたチーズ。
欧州のワイン通をもうならせる、
豊かな大地の味わいを、ぜひ。

豪州ワイン専門会社ならではの
世界最高水準の品質をお届けします。

1,750円 (\$22.00) ~

日本へのお土産、ギフトに。

※別送品申告など面倒なお手続きは一切不要です。
ワイン1本ずつにお洒落な小分け袋が付きま。

日本へのお土産に、「本物」のワインを。



ご注文は nichigopress.jp/online-wine/wine-service-japan-delivery

日本語診療が可能なオーストラリアの医療機関

ヘルス・ケア特集

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、オーストラリア国内での医療需要が高まる中、日本語による診療や質の高いサービスを求める在豪日本人の声を多く聞く。本特集では、心身に不調を感じたらまず訪れるべきGPや、日本人が安心して診療や検査を受けられる医療サービスを紹介する。いざという時に備え、事前にチェックしておこう。



GP

NSW/ノースブリッジ

Northbridge Medical Practice

ノースブリッジで開業38年のベテラン医師

ロワー・ノースショアの便利な立地、ノースブリッジにある開業38年の一般開業医。東京マートが入るショッピング・センターの隣のビルに位置するので買い物ついでに立ち寄れるのもうれしい。

海外旅行傷害保険やヘルスケア・プログラムのキャッシュレス・サービスも実施。診療内容は内科（高血圧、糖尿病、生活習慣病など）、外科（簡単なけが、やけどなど）、婦人科、小児科、皮膚科、泌尿器科、健康診断、予防接種など多岐にわたる。困難な病気は信頼できる専門医へと紹介してくれる。

症状や既往症について慎重にヒアリングし、適切な検査をして、より良い診断、治療につながるように診療を心掛けているという。薬局は近くに2軒あり便利だ。

心電図、肺機能検査、聴力検査、血液、尿検査などはクリニック内で対応し、レントゲンや超音波検査、CTやMRIなどが必要な場合は最寄りのレントゲン科に依頼する。同クリニックでは心理学者（Psychologist）や足病医（Podiatrist）も診療を行っているので問い合わせしてみてもいい。

+ココが安心

1 日本語対応

通訳を通さず、医師と直接日本語でコミュニケーションできる。日本で処方された薬をチェックし、同じ薬がオーストラリアで処方できない場合は同系統の薬を処方。

2 経験と実績が豊富

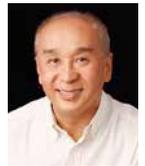
鳥居先生は、一般開業医として働いて38年の経験と実績を持つ。信頼できる専門医とのネットワークを有し、早急に専門医の受診が必要な場合は直接電話して早めに予約を取ることも可能だ。



東京マートのあるノースブリッジ・プラザの隣という好立地

鳥居泰宏先生のプロフィール

1953年日本生まれ。小学1～4年までシドニーの小学校で過ごす。小学校5年から中学3年までを東京で過ごした後、高校3年間はメルボルン・ハイスクールに在籍。78年メルボルン大学医学部卒業。その後、一般開業医のためのトレーニングをメルボルンのRoyal Children's HospitalとRoyal Women's Hospitalで受け、83年にノースブリッジで一般開業医としてクリニックをオープン。



	月	火	水	木	金	土	日
午前	●	●		●	●	●	
午後	●	●		●	●		

●診療時間：月・金8AM～6PM、火・木9AM～6PM、土 8AM～11AM ●電話予約受付時間：8AM～6PM（水・日・祝休）

●住所：2b, Level 1, 115 Sailors Bay Rd., Northbridge NSW ●Tel: (02)8962-9400 ●Fax: (02)9958-4674 ●Email: reception@northbridgemp.com.au ●Web: northbridgemp.com.au ●利用可能カード：AMEX、MASTER、VISA ●日本語：診察



Tweed Family Dental

子どもから高齢者、障がい者まで多様なニーズに対応

日本人歯科医院長の稲葉真由美先生によるきめ細やかな説明と対応に定評のある歯科医院。定期検診はもちろん、詰め物や虫歯、親知らずの抜歯、根管治療、口腔外科、ホワイトニング、クラウン、ブリッジ、入れ歯、ラミネート・ベニア、顎関節痛症、歯槽膿漏、歯茎の出血などの治療が可能だ。専門医と共にインプラントの相談も受け付けている。

稲葉先生は患者とのコミュニケーションを最優先とし、初診は必ず60分実施。オーストラリア人の患者からはメイ先生と呼ばれ、98歳の患者も定期検診に通う人気のクリニックだ。また、イントラ・オーラル・カメラを使用して口腔内の写真を撮影し、患者が治療前と治療後の自身の歯を見ることができると、最先端機器を装備している。

同院は、カフェ、オプトメトリスト、フィジオ、ケミストなどがそろった「GPスーパークリニック」内にあり、開放感のある天井まで届く窓が印象的で、内装に施されたアートが患者の心を和ませてくれる。日本語で予約したい場合は、名前と電話番号を伝えることで日本人スタッフから折返し連絡がもらえるため、安心だ。

ココが安心

1 小児歯科治療がメディケアでカバー

オーストラリアではメディケアで小児歯科治療費がカバーされ、世帯収入によるが、2〜17歳まで2年毎に1,000ドルまで、16年間で8,000ドルまで無料。対象となるか予約時に調べてくれるので、問い合わせを。

2 治療前に見積もりと保険対象額が分かる

初診時に見積もりと治療プランのオプションを説明してくれるため、支払いに不安を感じる場合も安心だ。プライベート保険対応でHICAPSでの支払いも可能。治療前に保険対象額を調べてくれるのもうれしい。



フレンドリーな対応できめ細やかな説明と治療を提供

稲葉真由美先生のプロフィール

山形県出身。クイーンズランド州ジェームズ・クック大学歯学部卒業。元クイーンズランド大学歯学部講師。これまでクイーンズランド州を中心にケアンズ、ロックハンプトン、ハービーベイ、ダーウィンなどで治療を展開。ダーウィンでは先住民族のコミュニティーに1カ月滞在し治療を行った経験を持つ。現在月に1回日曜にブリスベンで難民ホームレスのためのボランティア治療を実施。



	月	火	水	木	金	土	日
午前	●	●	●	●	●		
午後	●	●	●	●	●		

●診療時間：月～金8:30AM～5PM、土・日・祝休 ●電話予約受付時間：8:30AM～5PM ●ウェブ予約も可能

●住所：Shop 2/33-35 Corporation Circuit, Tweed Heads South, NSW
●Tel: (07) 5523-2600 ●Fax: (07) 5523-2625 ●Email: info@tweedfamilydentist.com.au ●Web: www.tweedfamilydentist.com.au
●利用可能カード：VISA、MASTER、BANKCARD、HICAPS ●日本語：診察



総合医療相談

オンライン・サービス

Yokumiruオンライン医療相談サービス

いつでも日本語で相談できる「かかりつけ医」を持つような安心感！

Yokumiruは、パソコンやスマホを使って日本人医師にオンライン医療相談ができるサービスだ。「海外で活躍する日本人を医療の分野で支えたい」という思いから誕生。その趣旨に賛同したさまざまな分野の日本人専門医が登録し、世界中からの相談に応えているという。

お手持ちのパソコンやスマホにアプリをダウンロードするだけで、簡単に利用できるのがうれしい。1回の相談は約30分となり、気になる症状の原因や、対処法、予防法、お勧めの市販薬やサプリ、病院を訪れる際のアドバイスなどを行ってくれる。また、医師からの診断に対してのセカンド・オピニオンを聞くことも可能だ。日本語で相談できるため、細かいニュアンスが伝わりやすいと定評があり、カルテのような相談記録も残るため、後から簡単に確認できるのもポイントだ。

取り急ぎ困っている症状がなくても、いざという時に慌てないよう事前に登録しておく、いつでも日本語で相談できる「かかりつけ医」を持つような安心感がある。NICHIGO PRESS読者に向けたお得なクーポンもあるので、ぜひ利用してみてください。

ココが安心

1 最短で翌日の予約ができる！

登録料、月会費などは不要で、最短で翌日(24時間後)の予約が可能だ。オンライン医療相談(1回30分程度)は8,800円(税込)。無料会員登録すると、「1,000円OFFクーポン」がプレゼントされる。

2 さまざまな日本人専門医から選べる！

症状や悩みによって内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、心療内科など、さまざまな分野の専門医に日本語で相談できるため、細かいニュアンスまで伝わる。



自宅などからパソコンやスマホで日本人医師に相談できる

Yokumiru相談医師の紹介

野田一郎医師。野田耳鼻咽喉科(兵庫県宝塚市)院長。福井医科大学(現福井大学医学部)卒業。患者から海外の医療に関する多数の不安を聞き、「インターネット上で相談することで、不安を解消できるのではないか」と思いつきYokumiruを共同開発した。自身も留学経験があるため、海外在住邦人の不安に寄り添い、親身になって相談に乗ってくれることで定評がある。



	月	火	水	木	金	土	日
午前	●	●	●	●	●	●	●
午後	●	●	●	●	●	●	●

●相談時間：月～日終日 ※相談する科、医師によって異なる。●予約受付時間：終日(ウェブサイト、アプリでの予約)

●住所：東京都渋谷区神宮前3-1-27
●Tel: 050-3540-1051 ●Email: support@yokumiru.jp ●Web: www.yokumiru.jp ●日本語：予約、相談(利用には会員登録が必要。登録料や月会費は不要。予約時に医療相談料をクレジットカードで支払う)



シドニー指圧クリニック

疲れや急な痛みなど、体の不調を経験豊富な有資格者がサポート!

シドニー指圧クリニックは、1998年に開業され、2003年にシドニーの中心部に移転オープンした東洋医療の総合サービス・クリニックだ。タウン・ホールから徒歩5分ほどの好立地なDymocksビルの9階に位置する。

日本及びオーストラリアで国家資格を取得し、鍼灸院、接骨院、整形外科などで経験を積んだプロフェッショナルが在籍。川村勝仁先生は、鍼灸指圧師であることに加え、肩やスローイングを専門とするスポーツ・トレーナーとしての経験と実績を持つ。日本独自の伝統的な手技である指圧を始め、リメディアル・マッサージ、リフレクソロジー、リンパ・マッサージ、スポーツ・マッサージ、骨盤矯正、鍼灸など、治療に訪れた人の病態や体質に合わせて施術が行われる。

また、東洋医学に基づいた美容鍼やガルバニック・スパ、フェイシャル・マッサージなど美容系の施術も実施しているため、女性も多く訪れるという。健康と美容において総合的な体質改善をサポートしてくれるため、強い味方となってくれるだろう。民間保険の利用も可能なので、気軽に相談してみよう。

ココが安心

1 急性の筋肉痛などにも対応

引越し作業や、スポーツ後の筋肉痛などに有効なマッサージは、有資格者による施術とアドバイスが大切だ。急性の筋肉痛などにも質の高いマッサージで対応してくれる。

2 スポーツ選手や医師なども来院

慢性的な体の痛みはもちろん、婦人科疾患などにも効果的な鍼治療。初めての施術の際も丁寧な説明とアドバイスで対応し、スポーツ選手や医師なども多く来院するクリニックとして知られる。



シティー・クリニックの治療室

川村勝仁先生のプロフィール

鍼灸・灸指圧国家資格取得後、仙台市の整形外科医院理療科で鍼灸師として勤務。東北地方を中心に、スポーツ・トレーナーなどを兼任。オーストラリア移住後、鍼灸指圧クリニック・HANZONを立ち上げ、アイスホッケー・チームの選手兼トレーナーを務め、その後シドニー指圧クリニックのオーナーに就任。鍼灸の専門は運動器官系、婦人科疾患系。手技は指圧、骨盤矯正、スポーツ・マッサージなど。



	月	火	水	木	金	土	日
午前	●	●	●	●	●	●	●
午後	●	●	●	●	●	●	●

- 診療時間：月～金10AM～6PM、土・日・祝11AM～4PM
- 電話予約受付時間：10AM～6PM

●住所：Level 9 Suite 3B Dymocks Bld., 428 George St., Sydney NSW
 ●Tel: (02)9223-3000 ●Email: sydneyshiatsuclinic@gmail.com
 ●Web: www.sydneyshiatsuclinic.com
 ●利用可能カード：VISA、MASTER、AMEX、JCB ●日本語：予約、診察、通訳診察



心理カウンセリング

VIC/メルボルンCBD、マルバーン

Mind Body Living Counseling Service

経験豊富なカウンセラーが丁寧にヒアリング。悩みを解決に導いてくれる

日本人サイコロジストの桜井多恵子先生がメルボルンCBD及びマルバーンで心理カウンセリングを行うMind Body Living Counseling Service。さまざまな悩みに対して優しく丁寧にヒアリングし、解決へと導いてくれる。気分が落ち込んだり、イライラする、パニックになりやすいなどの、うつやストレス、不安などで生じる問題、職場や学校での悩みなど些細なことでも気軽に相談できる。

海外生活では、1人で悩みを抱え込みがちになることも。そんな時、頼りになるのが、日本語で相談できるカウンセラーの存在だ。桜井先生は、学生からワーキング・ホリデー、駐在員、永住者まで、日本人はもちろん、オーストラリア人をも対象にメルボルンで通算20年カウンセリングを行っているベテラン・カウンセラー。相談者に親身に寄り添い、一緒に考えていくことで、問題解決のみならず、自己啓発も支援してくれる。また、リレーションシップ・カウンセリングにより、カップルの相互理解を深めるためのサポートも実施。メディケアやOSHC、海外旅行保険など、各種保険適応も可能だ。

ココが安心

1 経験豊富なカウンセラーに相談できる!

大学、医療クリニック、従業員支援プログラム(EAP)などでの多彩な実務経験や、多様な職務経験、オーストラリアでの子育てなど幅広い人生経験を持つカウンセラーが、豊かなアドバイスを提供。

2 丁寧かつ優しいカウンセリングを提供

丁寧に「心の声を聴く」ことで、優しく癒すサポートを実現。過去のトラウマや、家族問題、不妊など、相談者がこれまで誰にも打ち明けられなかったことなども、安心して相談できる環境を整えている。



対面及びオンラインでオーストラリア全土の相談者に対応

桜井多恵子先生のプロフィール

在豪約40年。社会人経験を積んだ後一念発起してシドニー大学及びスウィンバン工科大学で心理学を学び、卒業後サイコロジストの資格を取得。国際フォーカシング研究所認定トレーナー、オーストラリア政府認定心理士。2人のハーフの息子たちを育て上げた経験など人生経験も豊富なので、安心して何でも相談できる。相談者の「心の声」に優しく耳を傾け、解決に導いてくれる。



	月	火	水	木	金	土	日
午前	●	●	●	●	●	●	
午後	●	●	●	●	●	●	

- 診療時間：月～土9AM～7PM、日・祝休
- 電話予約受付時間：8AM～9PM

●住所：314/530 Little Collins St., Melbourne VIC, 1227 Malvern Rd., Malvern VIC ●Tel: 0466-22-9273
 ●Email: tsakurai@mindbodyliving.com ●Web: www.mindbodyliving.com ●保険：海外旅行保険、メディケア、OSHC、プライベート保険、TAC、Workcoverなど ●日本語：予約、診察





ポジティブなマインドを保ち、心と体を健康に 専門家に学ぶメンタル・ヘルス・ケア

コロナ禍の影響で、メンタル・ヘルス・ケアへの関心や重要性が高まり、さまざまな対策などが講じられるようになった。本特集では、昨今のメンタル・ヘルス・ケア・サービスへの需要の増加傾向に加え、ストレス度合いのセルフ・チェック方法や、ポジティブなマインドを保つために大切なことなどについて、専門家のアドバイスを交えてお届けする。

<取材協力>

Mind Body Living Counseling Service/桜井多恵子先生(豪州公認サイコロジスト)

昨今のメンタル・ヘルスの現状

近年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、オーストラリアの都市部を中心に長期にわたりロックダウンが施行されるなど、人びとがストレスを感じたり心身に不調をきたす事例が増えている。メンタル・ヘルス不調というと、うつ病や適応障害などの精神疾患をイメージする人がいるかもしれないが、ストレスや強い悩み、不安感といった精神状態も含まれる。コロナ禍が、メンタル・ヘルスに及ぼす影響は、非常に深刻だ。

オーストラリア健康福祉研究所 (Australian Institute of Health and Welfare/以下、AIHW) の発表によると、オーストラリアでは、2020年3月から21年6月までの間に、メディケアを使用したメンタル・ヘルス・ケア・サービスの需要が1760万件あったという。また、メディケアを使って受診するような深刻なものだけでなく、電話相談も増加傾向にある。

21年4月に行われた調査によると、コロナ禍以前の19年4月と比べ、ライフラインでは約18%、キッズ・ヘルプ・ラインでは約11%、ビヨンドブルーにおいては31%も増加したそうだ。相談の内容は多岐にわたるが、ロックダウンによる行動制限や、コロナ禍での経済的・将来的不安から来るうつ、不安、ストレスなどが多く見られるようだ。

出典: AIHW, COVID-19 impact on mental health (www.aihw.gov.au/reports/mental-health-services/mental-health-services-in-australia/report-contents/mental-health-impact-of-covid-19)

ストレス度合いのセルフ・チェック方法

ストレス度合いをセルフ・チェックする方法として、最も分かりやすいのは体の不調だという。例えば、寝付きが悪い、眠りが浅い、十分な睡眠時間を取っても眠気を感じるなどの睡眠異常、食欲減退または過食などの食欲異常、お酒や甘い物など嗜好品の摂取の増加、体調を崩しやすくなる、なかなか疲れが取れない、などがある。また、比較的気付きにくい心身の異常では、やる気が起きなかったり、集中力が続かなくなったり、感情の変化(極端に乏しくなる、または激しくなる)、などが挙げられる。

そういった症状が見られても一時的なものなら問題ないが、2~3週間以上続くようなら、一度、専門家に相談すると安心だ。オーストラリアでは、メンタル・ヘルスも同様、全ての医療窓口は一般開業医 (General Practitioner/GP) となっているため、まずは掛かり付けのGPのドクターに相談しよう。

ポジティブなマインドを保つには

ストレスと上手に向き合うための方法として、「まずは自身が何をどのようにストレスに感じているのか、自分の気持ちに気付くことが一番大切です。しっかりと自分に向き合い、心が何を感じているのか耳を傾けましょう。自分の気持ちに気付いたら、それはあなたの心が感じていること、良いも悪いもありません。ネガティブな感情であってもそれを大切にすることは、自身を大切にすることにつながります」と桜井先生は話す。

また、ポジティブなマインドを保つためには、快眠・快食・快便が基本的となる。日常のルーティーンを守り、食生活に気を配って、適度に体を動かすことが大切だ。更に、自身に合ったストレス解消法を把握し、それをきちんと実行していくこともポイントとなる。運動をする、音楽を聞く、絵を書く、ペットと遊ぶ、お風呂に入る、など自分の気持ちをリセットできるアクティビティーの時間をきちんと確保しよう。

ポジティブなマインドを保つためには、人とつながることも重要な要素となる。桜井先生は「人間は1人では生きられない動物です。家族や親戚、友人、趣味の仲間などと“しっかりつながっている感覚”は、人に安心感をもたらすため、気分をポジティブに保つことができます」と話す。

身近な人が落ち込んでいる場合は

身近な人が落ち込んでいる時は、まず話を聞いてあげよう。聞く時のポイントは「相手の身になって話を聞くこと」だ。叱咤激励したり、具体的なアドバイスをしあげることが、逆効果になってしまう可能性もあるという。自分でも落ち込んでいるのは分かっているけれど、どうしても気分が上がらなくて辛い思いをしている、そんな人に励まし

の言葉を掛けると言うのは、辛い気持ちに更に鞭を打つようなもの。共感して話を聞くことで、落ち込んでいるその気持ちに寄り添ってあげることが重要だ。そして「必要なら専門家に相談してみようか?」と提案してみるのも良いだろう。

落ち込んでいることに気が付いていない人には、それを気付かせてあげるようなアドバイスが必要になることも。「最近、ぼーっとしているのだけ大丈夫?」など、本人が気付いていないストレスのサインをそれとなく教えてあげるのも良いサポートになる。

自身の心の声に耳をすませることが大切

最後に、桜井先生からメンタル・ヘルス・ケアを行う専門家としてのアドバイスを頂いた。

「体の健康を保つために必要なのは、自身の健康状態がどうなっているのかを知ることですが、心の健康も同じです。自分の心の声に耳をすませて、心が何を感じているのかをきちんと理解すれば、心の健康を保つことができます。“心の声を聴くこと”は、私たち人間全てに備わっているスキルです。“今日は何を着ようか”“夕食は何を食べようか”と考える時など、私たちは自分の心の声にすませているでしょう? 自身の気持ちをないがしろにすると、気付いてもらえなかった感情が未消化のまま残ります。それらは知らないうちに溜まってしまい、あなたの心の健康を脅かす原因となりかねません。私は、フォーカシングという方法を用いたカウンセリングにより、皆さんの“心の声を聴く”ことをサポートしています。自分の気持ちに気付きそれを認めることができれば、レジリエンスが高まり、メンタル・ヘルス・ケアの向上に役立つからです。皆さんもぜひ、1日わずかな時間でも自分自身を振り返るひと時を持ってみましょう」

もし、思い当たる節があるようであれば、一度専門家と話をしてみることをお勧めしたい。

●Mind Body Living Counseling Service

Tel: 0466-229-273

Web: www.mindbodyliving.com/japanese

Facebook: www.facebook.com/Mind-Body-Living-Counseling-Centre-100551314933273



『東京リベンジャーズ』© Ken Wakui/Kodansha © 2020 Tokyo Revengers Film Partners

「Japanese Film Festival 2021」プログラマー

INTERVIEW

Susan Bui スーザン・ブイ

The Japan Foundation, Sydney主催の下、10月29日から12月5日までオーストラリアの主要5都市で開催される「Japanese Film Festival 2021」（本誌発行時点、シドニーで開催中）。昨年はコロナ渦の影響で大部分がオンライン配信となったが、今年は例年通り全28作品の邦画が映画館で上映される。本記事では同フェスティバルのプログラマーを務めたスーザン・ブイさんに、映画祭を企画・運営するに当たり重要視した点や、上映作品の選定に込められた思いなどについて話を伺った。

—オンラインでの開催が中心となった昨年と比べ、例年通り映画館での上映が実現した今年のJapanese Film Festival (JFF) はいかがでしたか。

昨年はパンデミックのためオンライン開催となりましたが、オーストラリアにいる、より多くの人たちに映画を通して日本の文化を広めることができたので、結果的に大成功でした。そうは言っても、今年は映画館での上映を再開することができ、例年通りフェスティバルを開催できたことをとてもうれしく思います。もちろん、物理的な上映では、コロナ禍による規制を遵守し、映画館内の社会的距離の要件を遵守する必要がありました。例年よりも座席数が限定されるため、席を確保するために事前のチケット予約推奨などの対応も行いました。

—フェスティバルを運営する上で重要視していることや欠かせないことはありますか。

私たちは、オーストラリアにさまざまなジャンルの最高の日本映画を届けることを目的としています。全国的に行うフェスティバルの運営は、大きな仕事であり、イベントを生き生きとしたものにするために多くの時間やエネルギー、コミットメントを必要とします。私は、5人のコア・チーム

と共に、ボランティア・コーディネーターやボランティアと協力し、各都市でのフェスティバルの管理をサポートしました。フェスティバルの実現を支援してくれた情熱的なボランティアにとっても感謝しています。

—オーストラリア人に人気のある日本映画のジャンルは何ですか。

全てのオーストラリア人に当てはまるわけではありませんが、JFFに携わる経験に基づいて言えるのは、コメディとアニメはとても人気のあるジャンルだということです。JFFの観客は、一般的に日本の伝統的で、文化的側面を特徴とする映画に興味を持っています。例えば、今年上映されたドキュメンタリー『相撲道〜サムライを継ぐ者たち〜』や、『東京リベンジャーズ』など漫画の実写化の作品です。

—上映作品を選ぶ際、どのような点に気を配りましたか。

JFF 2021のプログラムのテーマは「限界を超えた夢」です。喪失を克服することや、社会の期待から解放されることなど、今回上映された多くの映画作品に、逆境に直面しても立ち向かうキャラクターが存在しています。オープニング作

品として上映された『HOKUSAI』は、日本の伝説的な画家・葛飾北斎の生涯が描かれた伝記であり、彼が生前に芸術家として直面した課題が描かれています。また、今年のJFFは、アクション・スリラーからドラマ、アニメ、ロマンティック・コメディ、ドキュメンタリーまで、多様なジャンルの日本映画を届けました。寺山修司監督作品によるスペシャル・シリーズに加え、JFFオンラインとオーストラリア全土の地方都市をツアーするJFFサテライト・プログラムも実施し、ぎっしりと内容の詰まったプログラムとなりました。これからも、最高の日本映画を紹介していきたいと思っています。来年は国境が開かれ、監督や俳優を招待してプレゼンテーションが行えることを楽しみにしています！



Film Festival Programmer, Susan Bui

Japanese Film Festival 2021上映作品

10月29日から12月5日まで、キャンベラ、パース、ブリスベン、メルボルン、シドニーの5都市で開催される Japanese Film Festival 2021では、日本でヒットした話題の作品を始め、コメディ、アクション、アニメ、ドキュメンタリーなど多様なジャンルの作品が上映される。全28作品の中から6作品をご紹介します。



©2020 HOKUSAI MOVIE

HOKUSAI

HOKUSAI



©2020 "AI Amok" Film Partners

AI Amok

AI崩壊



© EUROPE KIKAKU/ Tollywood 2020

Beyond the Infinite Two Minutes

ドロステのはてで僕ら



© 2020 "SUMODO: THE SUCCESSORS OF SAMURAI" FILM PARTNERS

Sumodo ~ The Successors of Samurai ~

相撲道～サムライを継ぐ者たち～



©2021 "The Deer King" Production Committee

The Deer King

鹿の王



©R.S/UTOSPC

Under the Open Sky

すばらしき世界

Japanese Community News

Premier's NSW Export Awards doq®がクリエイティブ産業部門の最優秀企業に選出



授賞式で最優秀企業選出に歓喜するdoq®のメンバー

日豪プレスのグループ会社で、オーストラリア・シドニーを拠点に対象市場の現地特性に合わせたマーケティング・サービスを提供する「doq Pty Ltd (以下、doq®)」が、10月21日に開催された「Premier's NSW Export Awards」ファイナリストの授賞式でクリエイティブ産業部門の最優秀企業に選出された。

「Premier's NSW Export Awards」は、NSW州とオーストラリア輸出業協会 (Export Council of Australia) が主催する権威あるアワードで、今年で59年目を迎える。同アワードは、オーストラリア国内の商品やサービスの輸出において卓越したビジネスを展開する企業が表彰される「Australian Export & Investment Awards」の一環として行われ、doq®は、これまでプロフェッショナル・サービス部門を始め、複数のカテゴリーでファイナリストに選出されてきた。クリエイティブ産業部門で最優秀企業として選出されたのは今回が初めてとなる。

コロナ禍で海外渡航ができな

い状況下、同社はオーストラリアと日本をリモートでつなぎ、テレビ番組やコマーシャル制作などを実現。また、コロナ禍の影響を受けたオーストラリアの日本食業界の支援及び日本産食材の輸出拡大を目的に行った「自宅で日本食」キャンペーンなど、コロナ禍における新たな試みが高く評価され選出された形だ。

同社代表・作野善教氏は「ビジネスにおけるクリエイティブの重要性を強く信じている私たちが、本部門の最優秀企業に選出されたことを大変光栄に思います。2009年の創業以来12年間を振り返ると、私たちにとってのクリエイティブとは、全てのマーケティング活動の根幹を成すものであり、チームとクライアントのパートナーシップにより『自分たちで将来の道を切り開くこと』であると考えています。今回の受賞を励みに、doq®はこれまで以上に革新的な方法で新たなソリューションを生み出し、オーストラリアと日本の関係をつなぐ方法を構築していきます」とコメントした。

多文化ビジネス・アワードの表彰式 ブリスベンでディナー・ファンクションが開催

ブリスベン市役所のイニシアチブの1つであるブリスベン市長の諮問機関「マルチカルチュラル・ラウンドテーブル (円卓会議)」が主催する「多文化ビジネス・アワード」の表彰式を兼ねたディナー・ファンクションが10月28日、行われた。会場となったシティー・ホールには、エドリアン・シュリンナー市長夫妻を始め多くの政財界からの出席者が参列。多様なバックグラウンドを持つ参列者の中には、豪華な民族衣装に身を包んだ人の姿も多く見られるなど会場は大いに華やいだ。

シュリンナー市長は冒頭のあいさつで「時として大きなリスクを顧みずに、チャレンジして、弛まぬ努力でビジネスを成功に導いてきた多くの移民のバックグラウンドを持つビジネス・オーナーたちに敬意を払い」と、ドイツからの移民としてブリスベンに来て洗濯業を営んだ自らの父親の話を引き合いに出しながら、ブリスベンの発展に寄与してきたさまざまな文化的背景を持つ起業家たちを讃えた。華やいだ雰囲気の中、今年度のよりすぐりの8人の候補者の中から3部門の



日系の参列者がそろっての記念撮影

受賞者が選ばれ、発表時には歓声が上がると大きな盛り上がりを見せた。

日系コミュニティからは、14年度の同アワード「年間最優秀ビジネス・パーソン」部門の栄えある受賞者であり、円卓会議にブリスベン日系コミュニティを代表して出席している高田健氏 (Alt.vfx) の招待を受けて、在ブリスベン総領事館の増田智恵子首席領事 (総領事代行)、ブリスベン日本クラブなど日系団体の代表や日系の起業家など10人が出席。日系出席者からは、今回のノミネートに日系起業家が含まれていないことを踏まえて「来年こそは、高田さん以来、8年ぶりに日系からの受賞者を出せれば」との声が聞こえた。

令和3年度秋の叙勲、オーストラリア人4人が受章

日本政府は11月3日、令和3年度秋の叙勲受章者4036人を発表し、4人のオーストラリア人が受章した。

英国系オーストラリア人の歌手・女優のオリビア・ニュートン＝ジョン氏は、日本の音楽文化の発展及び、日豪両国の友好関係の促進への功績が認められ旭日小綬章を受章。同氏は、1970年代から80年代にかけて「フィジカル」や「そよ風の誘惑 (Have You Never Been Mellow)」 「愛の告白 (I Honestly Love You)」 「故郷に帰りたい (Take Me Home, Country Roads)」 など数多くのヒット曲を出し、世界的な人気を博した。歌手・女優としての活躍のみならず、環境保護活動やがん啓蒙活動など社会運動に取り組み、これまでオーストラリア勲章及び大英帝国勲章も授与されている。

ジョン・ジョージ・アジャカ元NSW州多文化主義大臣・元NSW州上院議院議長は、NSW州において14年にわたり州上院議員を務め、その間多くの州大臣職を歴任。NSW州における日豪関係の重要性を深く認識し、日豪関係の

促進に貢献したことが認められた。元タスマニア州豪日協会会長フィリップ・ジョン・クーパー氏も旭日小綬章を受章し、キャンベラ・奈良姉妹都市委員会会長ナレル・ハーグリーブス氏は、姉妹都市交流の推進を通じた地域間交流の促進に寄与した功績が認められ、旭日双光章を受章した。

また、4人のオーストラリア人受章者に加え、NSW州在住の舟山精二郎現ジュン・パシフィック・コーポレーション社主が旭日双光章を受章。同氏は、日系卸としてジュン・パシフィック・コーポレーション、日本食材店「東京マート」などの経営を通じ、40年以上にわたり日本食品の流通に貢献し、オーストラリアでの日本食発展の基盤整備に尽力した。2011年の東日本大震災及び18年の西日本豪雨災害後はそれぞれの地域での復興支援商品を取り扱うなど、経営を通じた社会貢献を実施。13年にはオーストラリアに貢献した移民経営者に贈られる「エスニック・アワード」のファイナリストになるなど、日豪友好に大きく貢献したことが認められた。

ノーザン・テリトリー政府観光局のPR映像が世界第7位

ノーザン・テリトリー政府観光局の国際的なプロモーションの一環として、同局が展開する「Seek Different」の映像が、2021年ニューヨーク・フェスティバルTV&フィルム・アワードで金賞を受賞し、国際観光映画祭委員会(CIFFT)が主催するピープルズ・チョイス・アワードにノミネートされ、世界40作品中第7位にランクインした。

CIFFTは、映像を通じて新しい観光地を発見し、気に入った作品に投票する消費者参加型のオンラ

イン・キャンペーンとして行われた。ノーザン・テリトリー政府観光局は1497票を獲得し、アジア太平洋地域では最高位となった。

ノーザン・テリトリー政府観光局の近藤貴博氏は「今回の活動でノーザン・テリトリーの認知度が上がり、映像を見た人が近い将来、オーストラリアを旅行先として選んでくれることを願っています」と述べた。PR映像は、ウェブサイト(www.cifft.com/film/seek-different)から視聴できる。

バーチャル自衛隊記念日レセプションが開設

毎年、在オーストラリア日本国大使館で行われる自衛隊記念日レセプションが、10月13日に予定されていたが、今年は各都市のロックダウンの影響により、開催が見送られた。それに代わり、在オーストラリア日本国大使館は、同館のウェブサイトにてバーチャル自衛隊記念日レセプションを開設した。

同レセプションは、自衛隊の創設を記念し、日豪両国間の更なる関係強化に資することを目的として、毎年開催されている。

今回開設されたバーチャル自衛隊記念日レセプションでは、山上信吾・在オーストラリア日本国大使によるスピーチを始め、自衛隊と豪州国防軍の協力関係の進展について写真や動画で紹介され、日豪共同訓練「武士道ガーディアン」や陸上自衛隊演習などの動画リンクが掲載されている。ウェブサイト(www.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/virtualselfdefenseforceday.html)から視聴できる。

ANA「World Airline Awards」で4部門同時受賞

全日本空輸(ANA)は10月8日、英国の格付機関SKYTRAX社による「World Airline Awards」で、世界で最も機内が衛生・清潔である航空会社に与えられる「World's Best Airline Cabin Cleanliness」を受賞したことを発表した。同社は2018年に続き3度目の受賞となり、今回新設された「COVID-19 Excellence Award」も併せて受賞し、21年3月にSKYTRAX社から認定された「COVID-19 Airline Safety

Rating」における5スターに続き、ANAの新型コロナウイルスへの取り組み「ANA Care Promise」が高く評価された。

また、空港サービスが評価される「World's Best Airport Services」や「Best Airline Staff in Asia」、ファースト・クラス・ラウンジの品質が地域ごとに評価される「Best First Class Lounge in Asia」においても最優秀航空会社として選出。4部門同時受賞は今回初となる。

【新刊紹介】「豪州へ渡ったウチナンチュ」

キャンベラ在住の歴史家ジョン・ラム氏による「豪州へ渡ったウチナンチュ」が、在豪日本人ジャーナリストとして活躍する飯島浩樹氏の翻訳で書籍化された。1910年代から60年代に沖縄からオーストラリアに渡ったウチナンチュ(沖縄の人)たちの軌跡を貴重な当時の写真や記録資料から振り返りまとめられた1冊で、沖縄や移民の歴史に興味のある人には見逃せない内容となっている。

同書は、出版元である沖縄

教販が運営する「沖縄かりゆしショッピングプラザ」のウェブサイト(www.o-kyohan.co.jp/products/detail.php?product_id=2134)やハイブリッド型総合書店「honto」、「amazon.co.jp」から購入でき、オーストラリアでは、紀伊國屋書店シドニー店での販売が予定されている。

■「豪州へ渡ったウチナンチュ」
著者:ジョン・ラム/訳:飯島浩樹
出版社:沖縄教販
価格:2,420円(税込)

e祭ブリスベンが大盛況で開催

ブリスベンの日系NPO「ブリスベン青年団」が、コロナ禍で中止となった「祭ブリスベン2021」の代替イベントとして企画した「e祭ブリスベン」が好評のうちに終了した。

同イベントは、オンライン・オフラインで行われ、10月23日に開催された「Mount Gravatt Street Food」での出張イベントは多くの来場者で大いににぎわった。

また、11月6日のオンライン・イベントでも、日本国内と中継をつなぐなど、さまざまな仕掛けで日本文化



企画・運営したブリスベン青年団のメンバー

を紹介して多くの人に喜ばれた。ブリスベン青年団は、来年9月の「祭ブリスベン2022」の準備に本腰を入れて活動が続ける。

ブリスベン着物カルチャー・クラブ、花見に集う

ブリスベン近郊の着物愛好家グループ「ブリスベン着物カルチャー・クラブ」のメンバーたちがクィーンズランド大学構内のジャカラダ並木の下、色とりどりの着物姿での花見を楽しんだ。

ブリスベン近郊から集まった日系を主とした着物愛好家約20人からなる参加者は、ブリスベンの春を彩り、時として桜に擬せられるジャカラダを愛でつつ、裏千家・白雲庵ブリスベン主宰による野点を体験するなど、春の特別なひと時を満喫



屋外でも良く映える色とりどりの着物

した。同クラブは、ブリスベン近郊で、不定期で着物関連イベントを実施するなどアクティブに活動している。

ゴールドコーストで日本映画祭ミニが開催

12月5日、ゴールドコースト日本人会と国際交流基金シドニー事務所の共催により「Event Cinema Robina」で「Japan Film Festival Satellite 日本映画祭ミニ」が開催される。

同イベントは、映画を通して日豪の文化交流と親善、現地で生まれ育った子どもたちに日本語や文化について知ってもらうことを目的として開催され、今年で6回目となる。

今回は、アニメ2作と沖縄が舞台

の家族ドラマのラインアップで、3作品とも英語字幕の日本語で上映される。入場は無料だが、会場には下記ウェブサイトより事前登録が必須。

■Japan Film Festival Satellite 日本映画祭ミニ
日時:12月5日(日)11AM『平成たぬき合戦 ぼんぼこ』、1:30PM『海獣の子供』、4PM『洗骨』が上映
場所: Event Cinema Robina (Robina Town Centre Cnr., Collyer Quays & Lido Parade, Robina QLD)
Web: www.eventbrite.com.au/e/188039991677

SBSラジオ日本語放送見どころ

SBSラジオ日本語放送は毎週、火、木、土曜日の午後10~11時に番組を放送している。シドニー市内からはAMラジオ1107kHzにチューンを合わせる方法と、デジタル・テレビのデジタル・ラジオ「SBSRadio1」を選択する方法で聞くことができる。

乳がん啓発月間及びメンタル・ヘルス月間だった10月は、オーストラリアで乳がんと戦う荒木史江さんや、非営利団体「Lifeline Australia」で10年以上ボランティア

アを行っているシドニー在住のホジュキンソン恭子さん、ケアンズのGPクリニックでプラクティス・マネジャーを務める大前満希子さんのインタビューなどを放送。ウェブサイトバックナンバーの視聴ができる。また、毎月弊誌発行日、25日直前の木曜日には、NICHIGO PRESS翌月号の見どころなどを編集部スタッフが紹介している。

■SBSラジオ日本語放送
Email: Japanese.program@sbs.com.au
Web: www.sbs.com.au/Japanese

第58回豪日経済合同委員会会議

The 58th ANNUAL Australia-Japan JOINT BUSINESS CONFERENCE

豪州と日本、両国間の相互交流、及び経済発展を目的に多岐にわたる活動を行っている豪日経済合同委員会は10月5日、「第58回豪日経済合同委員会会議」を、日豪経済合同委員会と共催した。昨年は中止、今年はアデレードで開催予定だったがCOVID-19の規制に伴い、日本と豪州をオンラインでつないだハイブリッド形式で開催した。

開会式では、豪日経済委員会サー・ロッド・エディントン委員長、及び日豪経済委員会の三村明夫委員長がそれぞれあいさつを行い、新型コロナのまん延への対策、カーボン・ニュートラルへの対応、グローバル・サプライチェーンの多元化など本会議の目的について話した。

その後、スコット・モリソン豪州連邦首相が登場。日豪関係の戦略的な重要性、水素エネルギーの活用などに触れ、両国の関係深化への期待感を示し「岸田新総理と一緒に働けることを楽しみにしている」と締めくくった。続いて日本側の要人として登壇した山上信吾・駐オーストラリア日本国特命全権大使は「日豪両国は特別な戦略的パートナー、その関係は2+2、quadを経てますます深化している」と両国間の関係性の深化を強調した。

共通テーマは「激動時の総力の結集」

全体会議は、共通テーマ「激動時の総力の結集」の下、「エネルギー安定確保のための日豪関係」「アフターコロナの経済・産業の回復」「激動の時代の貿易——グローバル・サプライチェーンの未来」「次世代リーダーズセッション」の4つのテーマに基づき、行われた。

「エネルギー安定確保のための日豪関係」では、Grant King氏 (Chair, Climate Change Authority)、南亮 (経済産業省首席国際カーボンニュートラル政策統括調整官) 氏がスピーカーとして登壇し、その後パネル・ディスカッションではBarry Sterland氏 (Partner and Energy Transition Lead, KPMG Australia) が進行を務め、Meg O'Neill氏 (Chief Executive Officer, Woodside Energy Ltd)、Vandita Pant氏 (Chief Commercial Officer, BHP)、北村雅良氏 (電源開発株式会社・特別顧問)、宮田知秀氏 (ENEOS株式会社・常務執行役員) らがパネリストとして参加した。

続く「アフターコロナの経済・産業の回復」ではMarnie Hughes-Warrington教授 (Deputy Vice Chancellor, Research & Enterprise, University of South Australia) が講演。パネル・ディスカッションでは進行役を務め、John Pickhaver氏 (Co-Head, Macquarie Capital Australia & New Zealand)、Graeme Beardsell氏 (Chief Executive Officer, Fujitsu Australia and New Zealand)、高橋広行氏 (株式会社JTB取締役会長)、遠藤信博氏 (日本電気株式会社・取締役会長) らが参加した。

全体会議2テーマ終了後、特別講演「ニューフロンティアでの総力の結集：宇宙での挑戦」が行われ、冒頭、宇宙飛行士の毛利衛氏 (日本科学未来館名誉館長) によるビデオ・メッセージが



一昨年までの会議の様子。実際に顔を合わせることに伴ったネットワーキングも会議の大きな目的であった (How the meeting looked up until two years ago. One of the main goals of the conference is to offer a face-to-face networking opportunity.)

上映された。オーストラリア初の宇宙飛行士であるアンディー・トーマス氏とNASAで宇宙飛行士の同僚として共に働いていた経験、研究について述べ「日豪の宇宙協力が活発になった今、この場で両国の人に話ができることを光栄に思う」とコメントした。その後、Enrico Palermo氏 (Head, Australian Space Agency)、山川宏氏 (宇宙航空研究開発機構・理事長) が講演。山川氏は、昨年地球に帰還、豪州へのカプセル投下に成功した小惑星探査機「はやぶさ2」に言及し、コロナ禍の渡航規制がある中で豪州政府の特別なサポートに対して謝意を伝えた。

「激動の時代の貿易——グローバル・サプライチェーンの未来」では、Jennifer Westacott AO氏 (Chief Executive Officer, Business Council of Australia)、信谷和重氏 (日本貿易振興機構・副理事長) が講演。パネル・ディスカッションでは、Leonie Muldoon氏 (Chief Executive, Dept for Trade & Investment, Government of South Australia) が進行を務め、Fiona Simson氏 (President, National Farmers' Federation)、Zachary Zeus氏 (Chief Executive Officer, BizCubed)、森島龍太氏 (電池サプライチェーン協議会・執行理事)、鈴木正範氏 (株式会社NTTデータ・取締役常務執行役員) らが、サプライチェーンにおけるデジタル化の重要性、及び課題などを話し合った。

最後の会議「次世代リーダーズセッション～二国間を超えた日豪関係～」では、正宗エリザベス氏 (株式会社@アジア・アソシエイツ・ジャパン・代表取締役)、Craig Usmar氏 (Head of Business Relationships - Japan, AMP Capital) のあいさつに続き、Luke Russell氏 (Senior Legal Counsel, INPEX Corporation)、秋房千安紀氏 (日本航空株式会社グローバル販売部販売推進室・主任) の進行で、Jemma Green氏 (Co-Founder



写真は以前の会議のもの。来年こそはフィジカルなイベントを期待したい (Another shot from a previous conference. There are hopes for an in-person event next year.)

and Executive Chairman, Power Ledger)、Takero Izuwara氏 (Director, ST Solutions Australia) がパネリストとして参加、日豪それぞれの視点から両国での事業展開の課題などについて質疑応答が行われた。

豪日経済委員会のRichard Andrew CEOは本誌の取材に対し、「今年は少なくとも2つの理由で会議を開くことが重要だった」と話す。

「1つは、昨年、1963年以来初めて会議を開けなかったこと。2つ目は日豪間のビジネスの重要性がますます高まる中、多くの重要な問題について早急に話し合う必要があったこと。オンラインでの開催は、会議の重要なファクターであるネットワーキングの実施は叶いませんが、必要なテーマを議論するための討議の場を私たちに提供し、深い議論がなされました。

来々、東京での開催の際は、今年話し合われたテーマを引き続き継続し、更に深く発展させていきたいと思っています。また、イノベーション、テクノロジー、エネルギー転換、医学、両国の関係性において成長が期待される分野で、新しいメンバーを広く受け入れたいと考えています」

委員会への加入に興味のある企業、団体は以下より問い合わせを。

■豪日経済合同委員会 (Australia Japan Business Cooperation Committee)
Web: www.ajbcc.asn.au/

The 58th Annual Australia-Japan Joint business Conference was held by the Australia Japan Business Co-operation Committee (a committee that carries out various initiatives to foster mutual exchange between Australia and Japan, as well as the promotion of economic growth amongst the two countries) in collaboration with the Japan Australia Business Co-operation Committee, on the 5th of October. The conference was cancelled last year, and while this year's conference was scheduled to be held in Adelaide, it was converted into a hybrid event to connect Australia and Japan online, in accordance with COVID-19 restrictions.

In the opening ceremony, Sir Rod Eddington AO, President of the ABJCC, and Dr Akio Mimura, Chairman of the JABCC used their opening statements to talk about the objectives of the conference such as strategies to prevent the spread of COVID-19, the response to carbon neutrality, and the diversification of global supply chains.

Prime Minister of Australia, Scott Morrison, followed the statements with a congratulatory message touching on the strategic importance of the Australia-Japan relationship, the use of hydrogen energy, and showed his anticipation towards deepening relations between the two countries through his enthusiasm towards working together with the newly appointed Prime Minister Kishida. Shingo Yamagami, the Ambassador of Japan to Australia, then stepped up as Japan's representative to reiterate the importance of the Australia-Japan relationship as special strategic partners, as well as the strengthening of this relationship through 2+2 consultations and the Quad dialogues.

Acting collectively in times of turbulence

There were four plenary sessions held under the overall theme of "acting collectively in times of turbulence" as follows: Maintaining Energy in Australia-Japan Relations, Building Back from the Pandemic, Trade in an Era of Turbulence—Shaping the Future of International Supply Chains, and Future Leaders—Australia and Japan Beyond the Bilateral.

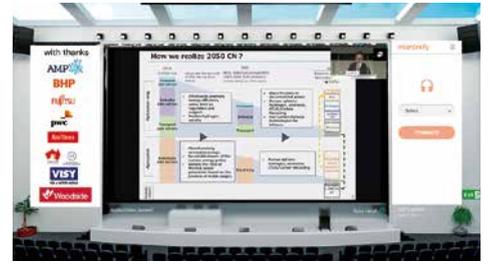
The first plenary session featured Grant King (Chair, Climate Change Authority), and Ryo Minami (Deputy Commissioner, Director-General for International Policy on Carbon Neutrality, Agency for Natural Resources and Energy, Ministry for the Economy Trade and

Industry) as speakers, followed by Meg O'Neill (Chief Executive Officer, Woodside Energy Ltd), Masayoshi Kitamura (Special Counselor, Electric Power Development Co., Ltd. (J-POWER)), Vandita Pant (Chief Commercial Officer, BHP), and Tomohide Miyata (Senior Vice President, ENEOS Corporation) as panellists afterwards.

Prof Marnie Hughes-Warrington (Deputy Vice Chancellor, Research & Enterprise, University of South Australia) was the speaker and moderator of the second plenary session with Hiroyuki Takahashi (Chairperson of the Board, JTB Corporation), John Pickhaver (Co-Head, Macquarie Capital, Australia & New Zealand), Nobuhiro Endo (Chairman of the Board, NEC Corporation), and Graeme Beardsell (Chief Executive Officer, Fujitsu Australia & New Zealand) as panellists.

After the first two plenary sessions concluded, a special session—New Frontiers for Collective Efforts – The Challenge of Space—was held with a video message from Dr Mamoru Mohri AM (Astronaut and Chief Executive Director Emeritus, National Museum of Emerging Science and Innovation (Miraikan)) to start the talk. He spoke about his experience of working with Andy Thomas (Australia's first NASA astronaut), and about how honoured he felt to be able to speak at the conference to people from both countries as a result of Australia-Japan collaborative space efforts. This was then followed by speeches from Enrico Palermo (Head, Australian Space Agency), and Dr Hiroshi Yamakawa (President, JAXA). Dr Yamakawa spoke about a return capsule from the JAXA Hayabusa2 spacecraft safely touching down to Earth via the Australian outback last year, and offered his appreciation to the Australian government for its support despite the flight restrictions in place at the time.

The third plenary session featured Kazushige Nobutani (Vice President, JETRO), and Jennifer Westacott AO (Chief Executive Officer, Business Council of Australia) as speakers, followed by a panel discussion moderated by Leonie Muldoon (Chief Executive, Dept for Trade & Investment, Government of South Australia) with Ryuta Morishima (Executive Officer, Battery Association for Supply Chain), Fiona Simson (President, National Farmers' Federation), Masanori Suzuki (Director and Executive Vice-President, NTT Data), and Zachary Zeus (Chief Executive Officer, BizCubed) as panellists who shared their thoughts on the importance and problems



今回開催されたオンライン会議のスクリーンショット (A screenshot of the online conference held this year.)

surrounding digitalisation in supply chains.

The final plenary session featured introductory remarks by Elizabeth Masamune PSM (Managing Director, @Asia Associates Japan, Inc.) and Craig Usmar (Head of Business Relationships – Japan, AMP Capital), before a panel discussion moderated by Chiaki Akifusa (Supervisor, Global Sales, Japan Airlines Co., Ltd.) and Luke Russell (Senior Legal Counsel, INPEX Corporation), with Takeru Izuhara (Director, ST Solutions Australia) and Dr Jemma Green (Co-Founder and Executive Chairman, Power Ledger) as panellists who fielded questions about business development from the perspectives of both Australia and Japan.

Nichigo Press spoke to Richard Andrews (CEO, Australia-Japan Business Co-operation Committee), who shared the following insight:

"It was very important to us to have a conference this year for at least two reasons: first because last year was the first year since 1963 that we had not had an AJBCC/JABCC gathering; and second, because Australia-Japan business is really in the spotlight right now, with very many important issues to discuss. Every one of the "three C's" - COVID, Carbon Neutrality and China – that we named as our themes, is crucial to the future of the relationship. While the online format this year meant it was difficult to do some of the networking that is usually a key part of our conferences, it did provide us with a really good forum for discussing these themes."

"[In terms of next year's conference in Tokyo] we want to develop some of the themes we've discussed at this year's conference into an ongoing dialogue between our members and the JABCC, so that there is a sense of continuity and growth between the conferences. And we'll be actively looking for new members in some of the areas that we think are going to be growing in the relationship, like innovation and technology, energy transition, and medical science so that we can help to generate more benefits for both our countries and for our members."

Please refer to the following link if you are interested in joining the committee.

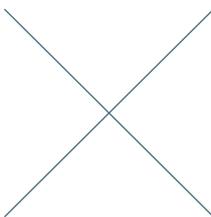
■ Australia Japan Business Co-operation Committee
Web: www.ajbcc.asn.au/

手に入れた「新たな生き様」

対談
（後編）

西郷輝彦

歌手・俳優



作野善教

doq®代表

日系のクロス・カルチャー・マーケティング会社doq®の創業者として数々のビジネス・シーンで活躍、現在は日豪ブレスのチェア・パーソンも務める作野善教が、日豪関係のキー・パーソンとビジネスをテーマに対談を行う本企画。先月号に続き、日本を代表する歌手・俳優であり、がん治療を目的にシドニーに数カ月にわたり滞在されていた西郷輝彦氏との対談、後編をお届けする。

（監修：馬場一哉）





PROFILE

さいごうてるひこ
 日本を代表する歌手、俳優、タレントとして50年以上にわたり活躍。1964年、デビュー曲「君だけを」(クラウンレコード)で60万枚を売り上げ、以来73年まで紅白歌合戦に10年連続出場。NHK大河ドラマ「独眼竜政宗」、TBS系「水戸黄門」など数多くの時代劇に出演、近年、映画・ドラマ以外にバラエティーにも活躍の場を広げている。21年4〜9月、前立腺がんの最新治療を受けるためシドニーに滞在

PROFILE

さくのよしのり
 doq®創業者・グループ・マネージング・ディレクター。米国広告代理店レオパナネットでAPAC及び欧米市場での経験を経て、2009年にdoq®を設立。NSW大学AGSMでMBA、Hyper Island SingaporeでDigital Media Managementの修士号を取得。移民創業者を称える「エスニック・ビジネスアワード」ファイナリスト、2021年NSW州エクスポート・アワード・クリエイティブ産業部門最優秀企業賞を獲得

©Kazuya Baba

(前編の続き)

作野:ここまで西郷さんの俳優としてのプロフェッショナルとしてのお話を伺ったわけですが、ここからは今回のシドニーに来豪された目的の闘病、がん治療に関してお話を聞かせて下さい。西郷さんがシドニーで現在受けられている治療は前立腺がんの最先端の治療であるPSMA標的療法とあって、オーストラリア、米国などでは承認されている治療方法ですが、日本では未承認ということで今回はコロナ禍中にも関わらず、決断されてシドニーにお越しになられました。大きな決断だったかと思います。どのような思いでシドニーにいらしたかという、心中をお伺いしていきたいと思います。

西郷:2011年に前立腺がんの疑いがあるということで検査をし、その結果全摘出を行いました。その後、特に自覚症状などもなかったため、しばらく検査をしなかったのですが、その間に転移が始まってしまっていたのです。慌てて再入院し、治療に取り組み始めました。抗がん剤投与、放射線治療、ここ数年でできることには全て取り組んだのですが、良くなったと思ってもまた悪くなり、なかなか安定しない。そんな中、がん治療について自身でも勉強したところ、僕の場合、抗がん剤を打つことである程度まではリカバリーするのですが、それ以上のリカバリーは期待できないという、何となく限界が見えた感じがしたのです。そこで、先生に相談したところ「日本では未承認だけどオーストラリアに行けばできる治療法がある」と教えて頂きました。ただ、そこから1年くらいは考えましたかね。将来の人生設計という大げさに聞こえるかもしれませんが、これからどうやって生きていくかを深く考えました。そして「もうちょっと好きな仕事を続けたい」と思った。その「もうちょっとのために思い切って行っちゃおう」とオーストラリア行きを決めました。妻も私の気持ちを理解してくれたので、2人で大きな賭けに出たというわけです。

作野:オーストラリアには昔、撮影でお越しになられたというのは伺ったことがありますが、もちろん生活するのは初めて、更に日本では未承認の治療ということで不安な気持ちもあったかと思いますが、それでも賭けに出ることにした。人間、勝負する時に直感が働くことがあると思いますが、そのあたり、どのように感じられていましたか。

西郷:絶対勝つ。そう思っていました。

作野:必ず勝つ賭け、必ず勝ちに行く試合をされに来られたわけですね。

西郷:そうです。

治療を乗り越えた先にあったもの

作野:PSMA治療というのは他の臓器にダメージを与えず、副作用も少ないため、抗がん剤治療が難しい患者や、高齢の方でも安心して治療ができると聞いています。実際にご経験されていかがでしたか。

西郷:点滴をするだけなので、正直、これだけというのが第一印象でした。そして自分の身にダ

メージのような変化が全く起こらないのがうれしかったですね。抗がん剤治療の方がはるかにきついですし、最初は本当に効いているのかと考えてしまうほどでした。ところがそれがじわじわと効いてきて、2回目に行った後、がんが消えてしまったのです。この目で見た時には本当にびっくりしました。それまで、背中や腰、肋骨の辺りなどが痛くてバスにも乗れないような時期もあったのですがそれもずっと消えました。

作野:すごい成果ですね。

西郷:ボンダイビーチの散歩道を2往復できるようになった時は感動しました。

作野:こちらにお越しになられた時よりも体調は今の方がはるかに良いわけですね。

西郷:最高です。どこか悪かったんだっけ？ そう感じるくらいです。

作野:それはすごいですね。西郷さんが回復なされたというのは日本にも大きく伝わっているようなので、ご帰国されたら忙しくなりそうですね。

西郷:普通に仕事をさせて頂けるとうれしいですね。実は今回の治療の成功で、何か1つ開眼したような気持ちになっていて、テレビなどでも新たな自分を出せそうな気がしているのです。

作野:開眼なされたというのは具体的にはどのようなことでしょうか。

西郷:何というか、例えば媚を売るとか、自分の弱いところを隠すとか、そういう面は、人間多かれ少なかれ誰にでもあると思うのですがそういうものが全く消え去ってしまいました。今までできなかったことができる。この年になって気持ち悪いかもかもしれませんが(笑)、裸の自分を出せる、そんな気分です。

作野:非常に興味深いですね。人間は苦難を乗り越えると強くなるじゃないですか。西郷さんご自身の中で更に経験を重ねられ、強くなられたが故のお気持ちなのかもしれませんね。

西郷:強くなるというよりは無駄な力を土の下に埋めてしまったような感じです。

作野:インタビュー冒頭で「演技は生き様」とおっしゃっていましたが、まさにシドニーでのご経験が新たな1つの生き様としてご自身の中に残ったわけですね。

西郷:そうですね。ボンダイの空気に触れる、青空に触れる、水に触れる、波に触れる。全てが本当にすばらしい経験でした。

垣間見たオーストラリア人のライフスタイル

作野:今回、4月下旬にシドニーに来られて9月下旬までと、約5カ月間滞在されることになったわけですが生活された印象はいかがでしたか？

西郷:僕自身はほとんどビーチの周囲にいたので、町の生活をしっかり見たわけではないのですが、日本と比べて生活の仕方、生活の母体のようなものがすごく緩やかで全然違いますよね。海を眺めていると、例えばサーフィンをやる人は朝5時に海に入って、その後おそらく仕事場に行き、夕方になったらまた海に入って最後はボードを担いで

帰っていきます。それをずっと僕は見ていました。それを毎日続けていると、この土地の人たちの生活体系のようなものが見えてきたのです。そしてこういう生活、昔はあったよなって思いました。学校から帰ったその足でそのまま、海まですっ飛んで行って泳いだりしていたなど……。

作野:幼少時代、鹿児島時代の話ですか？

西郷:そうです。他にも既にリタイアしたような年配のおじいちゃんたちが、海に来てゆっくり泳いでいる姿もよく見ました。そのクロールの美しいこと。波に向かって行くクロールの美しさには、ある種、嫉妬すら感じましたよ。この国ももちろん移民の問題とかいろいろあるのだろうし、大変なこともあると思いますが、こういう生活の流れみたいなもの、自由さのようなものは本当に好きだなあ。

作野:鹿児島の幼少時代には西郷さんたちもそのような生活をされていた。多くの日本人の方には共通していると思いますが、大人になるにつれてそういった生活ができなくなる、あるいは忘れてしまいます。でもオーストラリアの人たちはそれをどういうわけか維持できていると。

西郷:維持しています。見事です。

作野:それは何の違うのでしょうか。

西郷:自分ですよ。自分は自分、というちょうど良いバランスを保っている気がします。この国はその面においても裕福な国ですし、見ていてうらやましいですね。この状況がうまく続いて、国として世界ともうまくやって欲しいなと思いますよ。特に日本とは本当に仲良くしてもらいたいですね。

作野:オーストラリアのライフスタイルというのは、世界に誇れるものだと思います。ただ、ライフスタイルってなかなか目に見えないものなので、オーストラリアの外からは分かりづらいですね。今回、5カ月生活されたからこそ西郷さんも気付かれたわけですが、これが1週間の観光旅行だと難しいですよ。

西郷:表面だけ見て帰ることになったでしょうね。

日本食の魅力をもっと知ってもらいたい

作野:今回の生活の半分はロックダウンというユニークな期間だったわけですが、ロックダウン中はどのようにお過ごしになられましたか？

西郷:外に出てウォーキングですね。少しずつ距離を伸ばしながら、いろいろな方面に足を伸ばしました。車移動の場合はできるだけバスを使って、病院へ行く際は歩いて向かっていました。ビーチと違って、町の周辺、人が住んでいる周辺はまた別の不思議な香りがして、それが良かったですね。

作野:長い期間、オーストラリアをゆっくり見られたわけですが、西郷さんがお考えになる、日本がオーストラリアに学べること、あるいはオーストラリアが日本に学べることなど何かお気づきになりましたか？

西郷:東京とシドニー、これはもう笑っちゃうくらい違いますよね。それぞれもちろん良さはありますが、日本は何か大事なものをどんどんなくしている

ような気がします。古い時代から培われてきた良いものがどんどん消えていって、若い人たちを始め、多くの人がかかり前のめりの生き方、考え方をし始めているような気がします。人のことを頭から決めつけたような考え方をする人も多いですし、いろいろなものが変わってきてしまっている。テレビなんかを見ても悲しくなる時がありますね。

作野:逆にオーストラリアが日本のこんなところを取り入れると良いのではと思うものはありますか。

西郷:オーストラリアの人たちには日本料理を食べて頂きたいなと思いました。もちろんこちらの料理も好きですし、よく食べましたし気に入りました。ただ、やはり日本は本当に「食」がよく研究されていますし、海外では食べられないおいしい物もたくさんあります。日本人のきめの細かい味作りをぜひ知って頂きたいです。

作野:コロナ禍以前は、年間約60万人のオーストラリア人が日本へと旅行していたのですが、その一番の動機は日本食を楽しむということでした。

西郷:やっぱり。

作野:オーストラリア人にも少しずつ、日本の食文化のレベルの高さが発見されているというような状況ですね。

西郷:先日、こちらでラーメンをご馳走になったの

ですが、ちょっと珍しいラーメンでした。けれどもそれがこちらで当たっているわけですし、僕も食べておいしいと感じました。日本料理も海外に出た際には独自に進歩するのだなと感じました。

作野:これが日本のものだ、と押し付けてもオーストラリア人の価値観に合わなければ、そうなんだ、で終わってしまいますからね。日本食においても少し工夫をするというのは非常に大事ですよ。

いつでもポケットにボンダイ・ビーチを

作野:西郷さんが生活をされたボンダイ・ビーチは、世界中の人びとを魅了するビーチとして平時には多くの観光客も訪れる場所ですが、西郷さんが感じたボンダイの魅力とはどのようなものでしたか？

西郷:ちょうど僕の懐に入るすてきな海だなと思います。ポケットの中に入れて、それを僕はいつでも出したり入れたりできるし、日本へ帰ってもきちんとしておき、しまっておくことができると思います。朝5時の真っ赤な朝日、夕日が沈む時、また珍しく荒れた時、全部の姿を自分の中で把握しています。

作野:なるほど。風景、匂い、全てを西郷さんの中にしまっておけると。

西郷:ええ、芝生も人を捉えて離さない不思議な角度。あれも良いですね。

作野:今回は治療が目的ではありませんが、奥様との最高の旅行にもなったのではないのでしょうか。

西郷:もう、2人でそればかり言っていますよ。妻は、日本に帰ってしまったらもう窓開けても海がないのよ、っていつも言っています。

作野:これからまたシドニーにお越しになられるご予定はございますか？

西郷:いや、もうぜひ来なければ。僕はもうすっかりこの地に足が着きましたから。

作野:最後にNICHIGO PRESSの読者に西郷さんからメッセージを頂けますか？

西郷:初めて、この地で不思議な体験をさせていただきましたけれども、本当の意味でのオーストラリアの良さというものが今回、自分の中に深く根付きましたし、これからも強く残ると思います。オーストラリアはこれから更に発展していく国だと思います。こちらに住んでいる皆様には、日本と仲良くして頂いて、もっともっと大きなつながりを作って頂ければ、私も誇らしいと思います。

作野:本日はありがとうございました。

(9月8日、オンラインで)



僕の足はもうすっかりこの地に
根付いてしまった（西郷輝彦）





休日酒処巡り inQLD

City Winery Brisbane

シティー唯一のワイナリーで、独創的なワインが楽しめる

「City Winery」はその名の通り、一部のワインを店内でも製造しており、壁側にはワインを熟成している樽がずらりと並ぶ。

オーナーのアダムと、ワイン・メーカーのデイブに同店をオープンした経緯を聞いた。

「ワイナリーは郊外にあり、特別な時に行くイメージがあるでしょう。もっと気軽にワインの魅力を感じて欲しくて、シティーに開店したんだ」とワインに対する熱意を教えてくれた。

同店では、ブドウの収穫から果実の踏みつけ、ボトリングまでワイン製造の一連作業を体験できるツアーや、店内で楽しめるワイン・ブレンドングなど、多岐にわたるイベントが随時行われている。それぞれのフード・メニューと相性の良いワインを紹介してくれるのもうれしい。

今回は、お薦めのフード・メニューとワインの組み合わせを紹介したい。

前菜：自家製ブリオッシュとマッシュルームのパテ & サンジョヴェーゼ・ロゼ

芳醇なパテのうまみと、ブリオッシュの濃厚なバター風味が驚くほど合う。添えられている2種類のキノコのソースはジューシーで、それぞれ異なる触感が楽しい。同店一番人気のロゼと合わせると、フルーティーな味わいで食が進む。

鱈のグリル & ヴェルメンティーノ

シーフード・ベースとグリーンオニオン・オイルのソースの中に、グリルされたオレンジとムール貝のうまみがぎゅっと閉じ込められている。淡泊ながらも上品な甘さの鱈にぴったりなソースだ。少し酸味のある、爽やかな香りのワインのヴェルメンティーノとは相性抜群。

魚は仕入れの状況によって変わるので、注文時に確認を。

デザート：マンダリンのチーズ・ケーキ & モスカート・ジャッロ

さっぱりとした青リンゴのジェラートと、リッチなチーズ・ケーキの調和がすばらしい。辛口ながらターキッシュ・デライトのような甘い香りの白ワインは、食後酒にもぴったり。

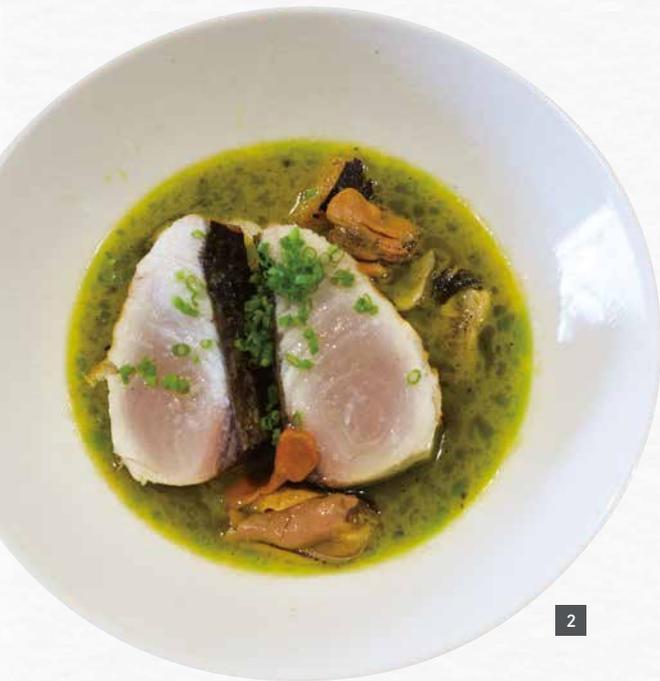
同店は3店舗展開しており、いずれもシティーからアクセスしやすい立地に位置している。日常から離れて、気軽にワイナリーで飲めるぜいたくを体験してみたい。

取材・文・写真＝大山英佳

日豪プレス歴2年目。営業、編集、アート部を渡り歩き現在はオンライン部に配属中。無類の酒好き。渡豪するにあたりハイボール用のタンブラーを第一優先事項として持参するくらいにはウィスキーが好き。長年住んだブリスベンで、こだわりの一杯が飲める場所を夜夜探している



1



2



3

1. 自家製ブリオッシュとマッシュルームのバテ (\$24)
2. 鯖のグリル (\$42)
3. マンダリンのチーズケーキ (\$15)
4. 同店で一番人気のロゼ・ワイン
5. ブリスベンの気候に合わせた、暑い日にも飲みやすいワインが魅力
6. 2020 MOSCATO GIALLO | Heathcote
7. 2020 VERMENTINO | McLane Vale | Adelaide Hills | Langhorne Creek
8. 2020 ROSE ADELAIDE HILL | McLaren Vale



4



5



6



7



8

DATA
 住所: 11 Wandoo St., Fortitude Valley QLD 4006
 営業時間: 火・水12PM~10PM、木~土12PM~11PM、日12PM~9PM、月休
 Tel: (07)3854-1392
 web: www.citywinery.com.au

六十にして、共に立つ。
ブリスベン随一のおしどり夫婦が語る



Profile

こじまえいまつ/しゅうほう
神奈川県横須賀市出身。1936年生まれ。ブリスベンでの書道の普及活動などが認められ、2021年外務大臣表彰受賞。45年の書道歴を持ち、大日本書芸院9段審査員として後進を指導するかわら、自らも精力的に創作活動続ける

Profile

こじまふみこ/しょうちく
神奈川県横須賀市出身。1936年生まれ。60歳で来豪した後に始めた書道、墨画で類まれなるセンスを発揮して異例のスピード出世を果たす。墨画では、その大胆な画風で、世界中の展覧会での受賞歴を誇る。国際墨画会ブリスベン支部長

タカ植松 (植松久隆)
ライター。「人の数だけドラマがあるとよく言ったものだ。既に登場を願った人々以外にも、まだまだ色んなドラマを秘めた人がいるはず。連載後半戦も読み応えのあるものをお届けしたい」

“おしどり夫婦”の愛の物語

当連載は、基本的には自らインタビュー対象者をリストアップしてきた。同時に、自力ではリーダーに引っ掛からない取材対象を見流したくない思いから、自薦他薦問わずに情報も募ってきた。今回、登場を願った小島夫妻は、それぞれの書家、墨画家としての輝かしい実績を踏まえ、当初から名前はリストにあった。複数名から推薦も受けた。彼らのように複数から推薦される例は他になく、その事実だけにしても夫妻の人格がしのばれる。

あくまでも、当初は、令和元年度外務大臣表彰を受けるなど書家として功成り名遂げている小島舟豊 (榮松)、墨画の大家としての名声を固めている小島章竹 (文子) という2人の芸術家にインタビューするつもりで臨んだ取材だったが――。ブリスベン有数の高級住宅街にある自宅兼教室を訪れての2時間の取材は思わぬ展開を見せた。

ブリスベンをセカンド・ライフの地と定め、そこ

で長いプラトニックな愛を实らせた榮松の豪州での新生活は、文子の内助の功を抜きにして語れない。これは、異国の地で共に歩み「苦労なんて、全く無いよね」と微笑み合う、ブリスベン日系社会随一のおしどり夫婦の愛の物語なのだ。

ブリスベンで第2の人生を

いつも夫婦そろって公の場所に出る2人のことを「長く連れ添う夫婦」だと勝手に思い込んでいた。思い込みは怖い。共に御年85歳を数える彼らは、榮松が豪州移住後、文子呼び寄せてから長い春を实らせたカップル (とは言え、今年で結婚25周年)。

「私がこの国に来たのが60歳の時、その年に結婚したから、そうね、96年だから今年で25年よね」と文子が言う。手元のインタビューに先立ち、榮松自身がパソコンでまとめた経歴書には、93年来豪となっているので、2人の移住のタイミングに

は3年のずれがある。

「この方はね、お勤めが航空会社で定年が少し早くて、57歳の時に独りでね、先に来たのよ。そこに私が後で呼ばれたわけ。それまで、海外なんて行ったことすらなかったのね (笑)」

長年勤めた外資系航空会社を退職した榮松は、かねてより計画していた「セカンド・ライフは海外で」との夢の実現に動いた。

当初の目的地は同じ豪州のパースだったが、オージーの友人に「パースは地の果て」と諭された。そのブリスベン出身の友人の提案をあっさり受け入れた榮松が、単身ブリスベンの地に降り立ったのが93年、今から28年前のことだ。

六十にして……

当初から、彼の移住計画には、“主演男優”の自身と共演する“主演女優”の存在がしっかり想定されていた。その意中の女性に想いを伝え、昭和、

小島榮松 (舟豊)

書家

小島文子 (章竹)

墨画家

いずれも日本古来の芸術を極め、四半世紀にわたって、その技術をブリスベンや周辺地域の多くの弟子たちに惜しみなく教えてきた小島榮松・文子夫妻。ブリスベン日系社会のおしどり夫婦として知られる彼らに、シニアになってからの移住生活など2人の人生を心置きなく語ってもらった。

(取材=10月12日、取材・文・写真=タカ植松、文中敬称略)

平成をまたぐ壮大な恋心が大団円を迎えられるようになるまでには時間が必要だった。自身の単独移住から3年が経ち、ようやく2人の周辺状況が許すようになり、「機は熟した」と榮松は一世一代の勝負に出る。

「電話でね、『あなたが必要なんだ、ブリスベンに来て、僕と一緒にしてくれないか』ってね、お願いしたんだよ」

その“プロポーズ”を受諾した文子が、ブリスベンに降り立って、ジャカラランダが咲き誇る中で2人は残りの人生を共に歩むことを固く誓い合った。現在のブリスベン日系コミュニティーがよく知る「小島夫妻」が、そこに誕生した。その時、2人は共に還暦を迎えていた。

「六十にして耳順う」。60歳ともなれば、他人の言うことを聞き、素直に理解することができるようになるという諭えの有名な論語の一節。だが、この2人の場合は少し違う。当然ながら年相応の分別は持ちながらも、世の60歳には思いもよら

ない冒険に出た。孔子曰く、「三十にして立つ」のところを、彼らは六十にして共に立ったのだ。

お互いを知らない“同級生”

時計の針を75年以上前に巻き戻そう。

共に横須賀市の出身で、同じ国民学校の生徒として学んだ2人。それでも、先の大戦末期、学童疎開の時代では、同じ学び舎で学んだこともなく、当時はお互いの存在も知らなかった。

そんな彼らは、姉同士が同級生だった縁で、お互いが18歳の時、榮松の家を文子が姉と訪れた際に対面、初めて「同級生」だったことを知ったが、戦中戦後の混乱期の学校生活の中でのお互いの記憶はなかった。

「その時に、僕の、いわゆるひと目惚れですね。それからずっと好意を寄せていましたよ。当時、労音って気軽にに行けるコンサートがあって、そういう所とかに連れ出すんだけど、手も握れない

……。そんな時代でした」

その時は、文子に母親が決めた許嫁がいたこともあって、2人の仲にそれ以上の進展はないまま、それぞれ別の人生を歩み始めた。榮松は就職して、やがて結婚。文子も許嫁と所帯を持った。

それでも、完全に離合したかのような2人の歩みも、天の配剤か、ひよんな出来事からまた一瞬の交わりを見せる。

「お互いが所帯を持ってしばらくして、ローカル放送の9人制バレーボール大会の優勝チーム紹介の番組に彼女が出ているじゃない。もう、ビックリでさ。でもうれしかったなあ。『あー、元気なんだな』って思ったら、いてもたつてもいられず、すぐに姉を通じてお祝いの電話をしたんですよ」と榮松は懐かしむ。

その時も、お互いに家庭があり、たったそれだけの接点に終わった。それでも、その件もあって、榮松の「変わらずに一途だった」というプラトニックな思いは、その後も消えることなく心の底



2人は、お互いの言葉をうまく継ぎながら話を進めていく

で灯され続けた。更に時は流れて、お互いの子どもが完全に手を離れ、2人の家族の状況が新たな関係を許すようになったころには、初老に差し掛かっていた。

仲睦まじい夫婦の秘訣は

「ずっと好意を寄せてくれていたのは分かってた。だから、外国に行ったことのない私でも行こうという気になれたし、一緒になってから25年、苦勞なんてない。(榮松が) 英語ができるのもあって、嫌な気持ちになることもなく、本当に楽しいことばかり」と文子が振り返るように、とにかく仲睦まじい2人。

円満な夫婦生活の秘訣を聞いた。

「書道にしてもテニスにしても、好きなことを一緒にやることかな」と言う榮松に、間髪入れず、「どちらも、この人が私の先生だから(笑)」と文子の合いの手が入る。それを、再び榮松が引き継ぐ。

「僕は出し惜しみしないからね。とにかく丁寧に教える。でも、立場が逆だったらどうだったろうかね(笑)」と終始この調子で、顔を見合わせながら相手の言葉を継いでいく2人。まさに、おしどり夫婦の真骨頂だ。

けんかなどはしないのだろうか。

「彼女は怒らない。(結婚してから1度も?) いや、生まれてから1度もだよ。とにかく怒らない」。確かに、文子のその温かい人柄は観音様を彷彿させる。外資航空会社で長年、総務・人事畑を歩んで榮松は、社内でのその柔らかな人柄から「仏の小島」と呼ばれたように、その物腰はすこぶる柔らかい。観音様と仏様、そんな2人が創り出す空間は、さしずめ「菩薩界」とでも言えようか。一種独特

の居心地の良さがある。

「私たちの教室に来てくれる生徒さんは、全員(人事的な視点から見ても)すばらしい人ばかり。不思議とね、『あ、ちょっとな……』って思う人は続かない。本当に生徒さんには恵まれています」と榮松。

「ここに来て、いろいろ話しながら、皆さん、とにかく楽しんで基本をしっかり学ぶのよね。だから、ここで教わった人は上達も早いし、外でもしっかり教えられるのよ」と文子。

書家、墨画家としての2人

榮松が、書家の実兄の元に子どもを通わせる内に、子どもたちを差し置き、自ら書道の奥の深さに魅了されてから、はや半世紀近く。今や榮松は、大日本書芸院の9段で審査員。プリズベンで開いた教室は、弟子が独立したゴールドコーストでも教室を主宰していたころは団体全体でも3番目に多い生徒数を誇った。書家としての実績を確実に揺るぎないものにした榮松は、先にも触れたように外務大臣表彰の榮譽に浴する。

かたや、文子は還暦での海外生活までは、典型的な専業主婦。書道も墨画、そして、テニスも来豪後に始めた。榮松に教えを受けた書道では、大日本書芸院でも他に類のないレベルのスピード出世で、普通は10年以上掛かり、師匠の榮松ですら7年掛かった8段監査員から9段審査員への昇格をわずか2年で成し遂げた。

榮松と共に始めた墨画でも非凡な才能を見せ、今やベテランとして展覧会の常連で、多くの生徒を抱える。「60の手習」からいづれも超一流になったのは才能としか言いようがない。

「字が下手で、タイプなんか習っていたくらいのが、今じゃ審査員だから。本当に、先生が良かったのよね(笑)」

「いやいや、彼女はねセンスが良いから、本当に上達が早い。墨画だって、本当に大胆な画風で、何も知らない人は僕が描いたと思っちゃうくらい。男性的で力強くてすばらしい絵を描くんだよ」と、どこまでも、この夫婦はお互いを立てる。

人生100年時代に向けて

プリズベンを中心に長年取り組んできた書道と墨画。どちらも弟子がよく育ち、2人の活動は確実に次世代に引き継がれている。

「生涯現役、体が動く限りは、とは思うけど、任せられる人にはどんどん任せていきたいね」。「(墨画も)お任せできる人たちにどんどんお願いしたいわね」と、共に後継者育成には余念がない。彼らの弟子の中から、独立したゴールドコーストに続き、プリズベン近郊でも独立して教室を開講する弟子が出てくれば、確実に85歳の彼らの負担も軽減される。

そうやって、少しずつ肩の荷を下ろしながら、プリズベン随一のおしどり夫婦には、人生100年時代の集大成に向かう。

文子は「私は、3歩下がってとか、そういうのができないのよ」と笑うので、それはいわゆる「夫唱婦随」ではなく、あくまでも小島夫妻流の自然体でだ。

85歳、まだまだ若い。人生100年時代、あと15年、彼らの物語は更に続くとするれば、僕らはまだあとどれくらい彼らにインスパイアされるのだろうか。



小島舟豊の秀作の数々



写真を見ながらの思い出話は尽きない。左は60年以上前の「再会」のころ



2人で使い込んだ手帳には25年の物語がぎっしりと詰まっている

「あなたが必要なんだ、ブリスベンに来て、僕と一緒にしてくれないか」ってねお願いしたんだよ

(榮松)



剣と大書された舟豊本人納得の作品の前で

一緒になってから25年、苦勞なんてない。嫌な気持ちになることもなく、本当に楽しいことばかり

(文子)

第7回

Yandina, Sunshine Coast QLD - Rhyolite

サンシャイン・コーストの流紋岩



今回の獲物を磨いてみたら、こんなすてきな表情を見せてくれた



1. ワッパ滝から見下ろす景色。この辺りをウロウロして獲物を探した 2. 「謎の石」の加工途中。深緑が鮮やかなこれも流紋岩 3. 磨いて、切って、加工して、今回はオシャレなカフス・ボタンに変身！

今回はサンシャイン・コーストのヤンディナ (Yandina) にあるワッパ滝で流紋岩 (Rhyolite) を掘る。火山から流出したマグマが地表で急激に冷やされて固まると流紋岩になり、それが地中で時間を掛けて固まると花崗岩になる。成分は主に石英で、その名の通り肌色や茶色、白色などの縞模様の特徴だ。場所によっては緑色の物もある。更にガラス質に形成された流紋岩は黒曜石と呼ばれ、太古の時代には鏝などに加工されて狩猟に用いられ、人類の歴史にとっても深く関わってきた。今回のヤンディナ付近は主に肌色と茶色の縞模様でガラス質ではない流紋石を産出する。

ヤンディナの南西にあるお目当てのワッパ滝は、ローカルの人びとの休日のピクニック・ポイントだ。ブルース・ハイウェイからナンポー・コネクション・ロードを経由し、ワッパ・フォールズ・ロードから簡単にアクセスできる。滝へ向かう前に脇の山道に駐車し、さっそく剥き出しの山肌の岩を

観察する。目を凝らすと肌色と赤茶色の縞模様が入った流紋岩の塊が見える。この山道に転がる石も全て流紋岩だ。幾つかくっきりと模様が見える物をポケットに入れた。

本命の滝は、最近雨量が少なかったせいか、川は大量の水草で覆われ、落ちる滝に勢いが無い。川辺は干上がって、大量の石がゴロゴロと転がる。これは期待大と思いきや、なかなかお目当ての流紋岩は見つからない。川辺を行ったり来たりすること1時間、ようやく端から白濁した緑色がうっすら見える掌大の石を発見。これは何だ？ これも流紋岩なのか？ 川の水で洗っても判然としない。「何か分からない石、怪しい石は持ち帰る」のが石探しの基本だ。

後日、流紋岩を切断してみた。山道で見つけた石は、とても軟らかくバターを切るかのようにあっさりと切れた。中からは肌色と赤茶のとても優しい色合いの縞模様が現れた。次は滝で見つけた謎の石。切開すると、灰色と白色がベース

で鮮やかな緑色を含んでいてこれも流紋岩だと判明した。その軟らかさに研磨で形を整えるのに難儀したが、奇麗に磨き上げることができた。外見からはこんなに美しくなるとは思っていなかったのも、磨き上がった石を見てつい顔がニヤける。

この広大な豪州、どこにすてきな石が潜んでいるか分からない。しかも今回のように外見からは想像できない予想外の驚きと感動を味わえるのが、石探しと加工の醍醐味と言える。これだから石探しは止められないのだ。

文・写真 田口富雄



在豪24年。本職の傍ら暇を見つけては愛用のGoProを片手に豪州各地を掘り歩く、石と旅をこよなく愛するトレジャー・ハンター。その活動の様子は、公式YouTubeチャンネル (Web: youtube.com/user/gdaytomio) で楽しめる。前ゴールドコースト宝石細工クラブ理事長



ブリスベン観光地の定番、マウント・クーサ (Mt. Coot-tha) は、サミット展望台が有名だ。平らな土地が続くこの街では、標高287メートルの頂上からでも街並みを一望できる。

展望台の他にも、植物館、プラネタリウムなどの施設があり、特に入場無料の植物園は温室や日本庭園など、展示内容が充実している。展望台を含め、景観の良い場所が多いこの山は地元の人々にも愛されており、結婚式場としても人気だ。

シティから約6キロメートルと近くに位置しており、ちょっとした遠出やドライブの目的地にもちょうど良い距離。かくいう私も、昔は仕事終わりにバイト仲間と夜のピクニックによく訪れた。

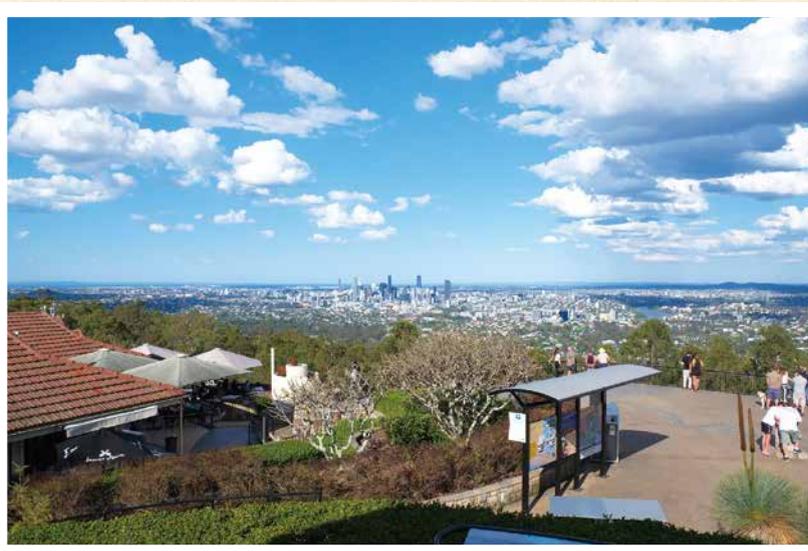
つい先日、久々にこの山へピクニックに訪れてみた。目的地も特にないまま山中の遊歩道を歩き、今まで見たことのないとても小さい鳥を発見したり、日常では歩かないような荒い岩の上を飛び移って移動したり、案外身近に非日常を体験できる機会はあるのだとしみじみ。

長くオーストラリアに住むと、ここを離れていく人を見送る回数が多くなる。夜にピクニックへ訪れたメンバーと、今回訪れたメンバーは総入れ替えされてしまっているが、山へ向かう途中に見覚えのある看板を見つけただけでも、はしゃぎながら夜景を眺めた日を思い出せる。あのころは学校とバイトに明け暮れて、今思えば青春と呼ばれる時期を過ごしていたのではないだろうか。

遡れば昔はアボリジニが暮らしていたというこの山は、たくさんの人の思い出を抱えているのかもしれない。

展望台からの眺めは圧巻

Mt.Coot-tha



Text, Photo: 大山美佳



QLDバレエ団 合々香と弘平のグランパドゥー | 第7回

ロックダウンとバレエ・ダンサー



ロックダウン後に実演された「60dancers 60stories」(© David Kelly)



岩本弘平/QLDバレエ団シニア・ソリスト

兵庫県伊丹市出身。11歳からバレエを始め、18歳でメルボルンのオーストラリアン・バレエ・スクールに入学。その後、ロイヤルNZバレエ団を経て、2018年にQLDバレエ団に移籍。趣味はウクレレ、スポーツ観戦、睡眠、日本のお笑い。祖母の手作り水餃子の味を懐かしみながら、大好きなウィスキーのグラスを傾ける

バレエを踊ることが仕事の僕たちバレエ・ダンサーも、ロックダウン中は皆さんと同じように自宅で仕事をしていました。普段のバレエ・ダンサーの仕事は、スタジオで次の公演に向けてのリハーサルに明け暮れることがほとんどですが、公演の目途が立たなかった昨年はいつもと様子が全く異なりました。

幸いQLD州は7月中旬でロックダウンが解除され、僕たちは4カ月ほどでスタジオに戻ることができました。それでも、長期休暇以外は常に体を動かしている僕らにとって4カ月もの間、自宅の狭いスペースで体力やテクニックを維持するのはとても大変でした。

毎朝、オンラインでバレエ・クラス、コンディショニング・クラス、テクニック・クラスなどが実施され、バレエ団は自宅で練習しやすいように約1メートル四方のリノリウムや移動式バーを用意してくれました。

その後、「60dancers 60stories」というプロジェクトが始まり、各ダンサーが振付した短い作品を1カ月にわたって毎日SNSにアップし続けました。自宅のベランダで踊るダンサーや、ビーチや広い公園で踊るダンサーなど、さまざまな工夫を凝らした作品が創られ、ロックダウン解除後には60作品の中から厳選された作品が実際に舞台上で公演されました。私は個人的にも、インスタグラムで自宅の狭いスペースで踊っている動画を上げたりしながら、少しでも楽しく過ごせるように日々努力していました。

今後もどんな未来が待っているかは誰にも予測できませんが、バレエを始めとした芸術が、皆さんの人生を支える大切な友になりますように。

オーストラリア企業のESGレポートの現状と課題（後編）

先月に続き、今月EYが洗い出したESGレポートで対応すべきキー・ポイントについて解説していきます。

基準への対応

サステナビリティ・レポートに関するグローバルな基準についてのコンセンサスはいまだにありません。しかし、レポートの成熟度を上げるために、広く認知されたフレームワークはいくつも存在しています。

ESGレポート成熟度モデルを利用した評価（以下「査定」）では、ASX200企業の過半数が「Global Report Initiative（GRI）」（107社）や、「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」（108社）のフレームワークを使って報告しており、「サステナビリティ会計基準審議会（SASB）」（27社）や「International Integrated Reporting Council<IR>」（11社）のフレームワークを使う企業も、まだ少数とはいえ増えていることが分かりました。

SASBとIRは最近合併し、価値報告財団になりました。この統合されたフレームワークの適用が、今後数年間で大幅に増えると私たちは予想しています。

少なくとも1つ、または複数のフレームワークを組み合わせて採用しているESGレポートは、一貫して成熟度スコアが高いことがデータによって示されています。査定では、フレームワークを利用することで成熟度が大幅に向上していることが明らかになっています。少なくとも1つのフレームワークを利用している企業の平均成熟度スコアは3.01で、これに対してフレームワークを利用していない企業は1.46でした。

目標とSDGs

最先端を行く企業が戦略を新たにして、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」や「ネットゼ

ロ」といった枠組みと関連した目標を、その影響度に応じて取り込んでいることも私たちは目にしています。このような目標は、特にジェンダー・バランス、リーダーシップや安全衛生などのダイバーシティ関連の既に確立された目標に追加される形で企業によって取り組まれています。

SDGsへの協力企業も増えています。2020年には103社がSDGsへの協力を表明しています。19年には協力企業数は90社、18年は45社でした。

SDGsの中でも最もよく取り組まれたのが、目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標8「働きがいも経済成長も」、目標12「つくる責任つかう責任」、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」です（図1）。

「Sustainable Development Report（持続可能な開発報告）2021年」において、目標13と12はオーストラリアの大きな課題として取り上げられました。企業は、自社に関連性の高いSDGへ焦点を当てるだけでなく、概観的な表明することだけから卒業し、実際の影響をSDG目標レベルで測定し、それを伝えるという課題に取り組む必要があります。

最近のEYの調査では、気候変動問題に関する情報開示は増加しているものの、脱炭素化に向けた実際のアクションは進んでいないことが明らかになっています。レポートを通して効果的な変化を促すためには、レポートそのものが戦略・実行・報告に至るまでの事業サイクルの重要な一環として理解される必要があります。レポート作成を行うことによって、企業は自社の進捗を振り返り、戦略を見直し、リセットをするといった重要な機会を得ることになります。

また、レポートはサステナビリティの内容を十分に反映した目標に対して、企業が対外的に責任を負う場にもなります。企業は目標を定める

際に、通常はその目標の裏付けとなる戦略も策定します。戦略がなければ、利害関係者から戦略を持っていない理由を問われることでしょう。

戦略が実行に移されて変化をもたらすと、目標に対する進捗状況を把握することができるようになります。この動向をデータ化して対外的な報告を行うことで、投資家へ企業の意欲や活動を知らせるだけでなく、ESG問題に関して組織として積極的に関与していることを内部の利害関係者に対して示すことができるのです。

ESGレポートの今後

ESGレポートのこれからを考えて言えることは、更に取り組むべきことがあるということです。具体的には以下のようなものが挙げられます。

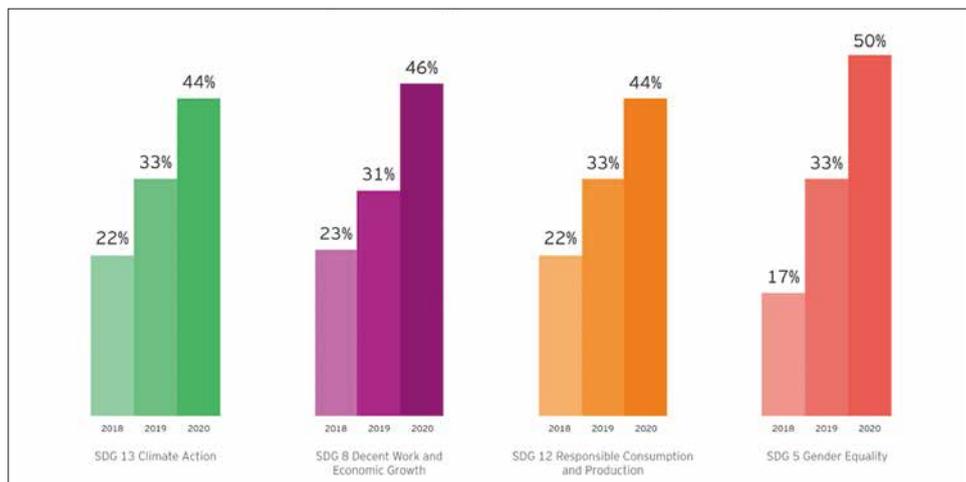
- ・レポートの各種フレームワークを利用すること
- ・レポートの原則、特にバランスとコンテキスト（状況）の原則を遵守すること
- ・データに信頼性を持たせるためにアシュアランスを得ること
- ・SDGに真摯に取り組み、その影響について報告していくこと

非財務及び財務に関する諸問題を幅広く取り扱う一環として、企業のCFOやCEOがESGについての対話を進めることが多くなり始めたことから、ESG報告が適切な形で経営陣にまで上がっていると私たちは見えています。また、サステナビリティ報告を取締役会が承認するという企業も増えています。レポート作成が事業サイクルの一環になっており、レポートが戦略や導入にフィードバックされている企業もあります。

しかし、このような変化はASX200の企業全体に幅広く起こっているわけではなく、また多岐にわたり、十分なスピードで起こっているわけでもありません。

企業や取締役会が自社の現状を理解し、ESGのパフォーマンス向上に向けて方針を立てるために、ESGレポートのプロセスは非常に大切なメカニズムです。ESGレポートが組織内の経営陣にまで上げられることに伴って、聞きにくい質問をすることが長期的な価値創造やサステナビリティに向けた重要な道筋の1つとなるでしょう。

■（図1）2018年、19年、20年にそれぞれのSDGを達成したASX200企業の割合



EYジャパン・ビジネス・サービス・ディレクター 篠崎純也

オーストラリア勸許会計士。2002年EYシドニー事務所入所。日系企業や現地の企業の豊富な監査・税務経験を経て、現在NSW州ジャパン・ビジネス・サービス代表として日系企業へのサービスを全般的にサポート。さまざまなチームと連携しサービスを提供すると共に、セミナーや広報活動なども幅広く行っている

Tel: (02)9248-5739
Email: junya.shinozaki@au.ey.com

日本や世界の経済ニュースに登場する「？」な話題やキーワードを、
丁寧に分かりやすく解説。ずっと疑問だった出来事も、
誰にも聞けなかった用語の意味も、スッキリ分れば経済学がグンと身近に。

解説・文＝岡地勝二（龍谷大学名誉教授）



◎岡地勝二プロフィール

関西大学経済学部卒業。在学中、ロータリークラブ奨学生としてジョージア大学に留学、ジョージア大学大学院にてM.A.修得。名古屋市立大学大学院博士課程単位終了後退学。フロリダ州立大学大学院博士課程卒業Ph.D.修得。京都大学経済学博士、龍谷大学経済学教授を経て現在、龍谷大学名誉教授。経済産業分析研究所主宰

第74回

マクロ経済方程式＝ケインズ経済学の基本／コロナ・ショック下での日本経済の行方

目下、日本だけでなく、世界中の国々が「コロナ・ショック」で大変な思いをしています。経済関係の人びとは、今回の「コロナ・ショック」は2008年に世界経済を震撼させた「リーマン・ショック」を何倍をも上回る一大事だと、その恐ろしさを口にしています。

「リーマン・ショック」では多くの企業が倒産するという悲しい現実はあるけれども、人びとが死に至るといったような悲劇はありませんでした。しかし、今回の「コロナ・ショック」では疫病にかかり、家族や親しい人と永遠の別れをするという悲劇が多数見られるのです。これほど悲しいことはありません。何とかして1日でも早く、この悲劇から逃れる道を専門家の皆さんに見つけ出して頂きたいものです。

経済関係者は今回の出来事を、第2次大戦後最大の経済の落ち込みだと見ているようです。各国財政当局がコロナ対策費の増大を実行したことによって、経済の大きな落ち込みは表面的には見られないようでもあります。現実的にはかなりの落ち込みが発生しているのです。

各国は、コロナ禍で落ち込んだ経済不況の対策費として莫大な予算を計上しています。各国当局は、経済活動の中止命令を出している間の対策費用を補填していると考え、その費用は想像を絶する額に上ることになるのです。もしケインズが現代にいたらどのような経済対策を講じるだろう――。そんな風に今や世界は、第2のケインズの出現を待ち望んでいることでしょう。

コロナとケインズ方程式について

経済学では、一国の経済成長の在り方や変動の足跡の分析をすることを大きな仕事としています。その分析方法を「国民所得決定方程式」や「マクロ経済方程式」、または単に「ケインズ経済の基本」と呼んだりしています。この式で表わされる経済の現象は経済の最も基本的な要素を意味する、とも言われており、それは次のような1つの式で表されます。

$$Y = [C + I + G] + [X - M]$$

上の式で「Y」はGDPを示します。「Y」はYieldの頭文字で、収益を意味します。「C」はConsumptionで消費を、「I」はInvestmentで投資を、「G」はGovernmentで政府を示してい

ます。そしてそれら3つを総称して「内需＝国内需要」と言います。

更に「X」＝Exportで輸出を、「M」＝Importで輸入を示しています。それら2つによって「外需＝外国需要」を意味しています。

以上の方程式は、経済理論ではとても重要とされており、あらゆる場面で活用されています。この式の在り方を理解すること、経済学の基本を理解することになります。つまり、一国経済の全体像を理解し把握するのに必要不可欠の式なのです。日頃、「日本の経済が」「世界経済が成長した」とか、「一向に伸びない」という言葉をよく耳にしますが、この式を頭に描いて議論しているのです。

「コロナ禍」と日本経済の落ち込み

コロナ禍の拡大によって日本経済は随分と落ち込むと思われそうですが、その現実を先に見た方程式に照らし合わせて考えてみましょう。

まず、緊急事態宣言という政策によって、人びとは外出をしなくなりました。そして旅行の中止、集会の中止、外出の中止によって消費水準が一斉に落ち込む結果になりました。また、工場などが一斉に休業状態になり、生産が一挙に止まるという状態に陥りました。

これを先の式に当てはめて考えてみると、「C」が低下し、また、工場などでは生産が拡大しないので「I」が低下します。つまり、日本の国内需要の主要構成要素である「C」と「I」が減少するので、「国内需要を支えるのは政府投資だけだ」と言えるわけです。

政府はコロナ対策費として1人当たりかなりの金額を支給しました。更に地方政府も、中央政府に比して劣らないような金額を住民に支給するという政策を採りました。つまり日本では、中央と地方の両政府による市民への直接支出を敢行し、民間需要の落ち込みを阻止する政策を実行したのです。

この政策の実行によって国内需要の大幅な落ち込みを食い止めることができましたが、それは政府の赤字財政の結果であることは言うまでもありません。その赤字はいずれ国民の力で埋めていかなければなりません。また、「G」の増大によって一時的であっても国内需要、つまり日本の国民所得「Y」の大幅な落ち込みは回避できたということは事実なのです。

次に外需の側面を見てみます。これは輸出と輸入の差をもってその国のGDPに貢献する、ということの意味しています。つまり、輸出の増大によってその国の富が増大すればその国はより豊かになるということの意味します。

今回のコロナ問題によって、外国の経済水準が低下することで日本からの輸出が減少すれば、日本の外需は減少し、その結果、日本の経済水準にマイナスの効果が発生する。つまり、日本のGDP（Y）は減少する結果になります。

一方、先のマクロ方程式の中で輸入の記号の前にマイナスの符合がついているということは、もし日本国民が外国財への需要を減少させれば、それが日本の国民所得の増大にプラスの効果となるということの意味しているのです。

日本の経済水準の現実性について

さて次に、先に見たマクロ経済方程式に数字を入れてその結果を見てみましょう。

$$\begin{aligned} & \text{個人消費} = -3\%、\text{設備投資} = -1.5\%、\text{政府投資} = +5\% \\ & \text{輸出} = -3\%、\text{輸入} = -4\% \end{aligned}$$

これらの数字を先に見たマクロ経済方程式に入れてみると1つの結果が出ます。これらの数字は、もしかしたら、という「想像の数字」です。と言っても、そう現実から離れているわけではありません。経済学を学ぶ時、「予想数字」を用いて数字をはじき出し、経済の原則を学んでいくというのが1つの学習方法なのです。

$$Y = -3 + (-1.5) + 5 + (-3) - (-4)$$

この式を計算するとY=1.5になります。つまり日本の成長率は1.5%という極めて低い成長率となるということの意味しています。もし上の数字が現実的であるすれば、それこそ日本経済は危機的な状態に陥ると言えそうです。

もし日本の成長率を上げるとすれば、コロナ禍の影響下で人びとの消費水準が上がるとは思えません。また、どの国もこのコロナ禍で経済が沈んでおり、日本からの輸出が増大するとは考えられませんので、ひとえに政府支出の増大に依存しなければなりません。まさに「ケインズ経済」の再来と言ってもいいかと思われます。

日豪プレス
法律相談室

ミッチェル・クラーク

MBA法律事務所共同経営者。QUT法学部1989年卒。豪州弁護士として30年の経験を持つ。QLD州法律協会認定の賠償請求関連法スペシャリスト。豪州法に関する日本企業のリーガル・アドバイザーも務める。高等裁判所での勝訴経験があるなど、多くの日本人案件をサポート

バーチャルがニューリアルへ

新型コロナウイルスの影響で、いわゆる“昔ながら”の対面ミーティングがしにくくなり、Zoomアプリなどを使ったオンライン・ミーティングの開催がごく普通の世の中へと変わりましたね。こうした時代の流れに沿って、豪州の裁判所もリモート・テクノロジーを取り入れるようになってきました。かつて訴訟の当事者や証人たちは、裁判所に出廷する必要がありましたが、最近では、例えば日本在住の証人が、ブリスベンでの裁判にビデオ通話で参加し、証言できるようになりました。更には原告・被告やその弁護士たちまでも、ウェブ会議ツールを使用して裁判官と話せるようになってきました。

こうしたリモート・テクノロジーの採用は、コロナ禍において安全で効率的に裁判を進めるためだけでなく、ロックダウン中に人の移動が制限された中で法が認めた唯一の手段でした。

法廷の様子も大きく様変わりしています。裁判進行の効率化や裁判事務の向上に、多くのテクノロジーが貢献しているのは言うまでもありません。しかし、今でもテクノロジーの採用に消極的なエリアもあるのは事実です。例えば、現在、豪州で裁判のテレビ中継や許可なく裁判の様子を録画することは法律違反です。裁判所内、特に法廷内でのデジタル・デバイス（携帯電

話、タブレット、コンピュータなど）の使用は、悪用防止の観点から今でも厳しく制限されています。

一方、裁判官は、法廷での証人による証言とそこで提出された書類から情報を得ることになっています。英語のバーチャル「virtual」は「virtue」の変化形ですが、これは「善良な性質」を意味するラテン語「virtutem」が由来です。人間の良さは内面にあり、ある意味それが本質であるという意味の言葉です。私たちの法制度において、「善良な性質」は基本原理です。

人の正直さが最重要であることの例を挙げましょう。裁判である出来事に関する互いの説明に食い違いがあったとします。その時、裁判官がどちらの説明を信じるかは、説明する人の信用度に掛かってきます。証人による証言をどれだけ裁決の根拠とするかは、どれほど信用できる証人なのか、という裁判官の見立てによっても変わってきます。つまり裁判官が、この証人は信用できない、と判断した人の証言は、裁決に影響なのです。

最後に……。コロナ禍において、「仕事を終えた金曜の夕方はオンラインで飲み会をしている！」という読者もいらっしゃると思います。それも1つのニューリアルですね。

オーストラリア
不動産の現状

鶴美枝

グローバル・インテリジェンス・マネージメント代表。創業2010年以来、豪州各地の優良不動産を厳選し、豪州及び日本在住のホーム・オーナー若しくは投資家の方々の購入をサポートし資産増幅、理想の住まいの確保に日々尽力中。日本と豪州にて法学部大学院卒業。豪州不動産フルライセンス保持

資産としての豪州不動産、チャンスの見分け方

好機は、「まだ比較的伸び率が低い集合住」

2021年も早いもので最終月。今年は年初からCOVID-19の悪影響がどんどん薄れ、経済復活・社会生活も正常化すると思われましたが、前半にはシドニーとメルボルンなどで行動規制によって生活自体に支障が出て、不動産も予測しにくい状況となりました。

そんな不安定な状況でも戸建住宅の高騰は止まらず、シドニーで24%増、メルボルンで16.2%、ブリスベンで13%、キャンベラでは実に29.2%も上昇するなど、歴史的に上昇の記録を塗り替えました。

ただし、物件の値上がりは、オークションなどで競り上がりが多かった戸建住宅や土地が主で、集合住宅においてはそれほど上がっていません。右表の年間比較を見ても、まだ値上がりが少ない地域や、中値で考えるとまだまだ手が届きやすい物件がある都市もあるのです。

物件形態・都市・時期を選んで賢い選択

今後も集合住宅の価格は低いままなのではという疑問も湧きますが、実際には土地の価格が上がることで今後の大型プロジェクトの価格が変わります。また、国際的な建設部材の上昇によるコスト増の見込みがあることや、

各航空国際線の復旧による人口増加や経済発展を考えても、今後の市場の活況は免れないでしょう。

投資としての不動産購入を考えるなら、右肩上がりの戸建住宅よりも時差があり、遅れて価格上昇するであろう集合住宅を、そしてまだ上昇率が低い場所を早めに手に入れば将来的な値上がりが見込めます。もちろん、近代的な生活に慣れていて、自宅用にアパートの購入を希望している人にも値上がり前の良い時期です。

都市としては、新交通機関や新名所クイーンズ・ワーフが今後完成し、2032年にオリンピックが開催されるブリスベンが要注目です。

長期的な目線で考えて、市場の右肩上がり前の不労資産の確保としても有効な豪州の不動産市場。来年も目が離せませんね。

●表：主要都市の集合住宅価格中央値比較

都市	2021年6月	2020年6月	前年比
シドニー	A\$786,175	A\$731,789	7.4%
メルボルン	A\$572,793	A\$544,290	5.2%
ブリスベン	A\$394,287	A\$386,136	2.1%
キャンベラ	A\$504,217	A\$481,599	4.7%
パース	A\$370,571	A\$325,778	13.7%
全国	A\$601,482	A\$563,907	6.7%

出典：Domain

豪州ビザ 最新事情



清水英樹

オーストラリアQLD州弁護士。在豪30年以上。地元大学卒業後、弁護士資格を取得。フェニックス・グループCEOとして傘下にあたる「フェニックス法律事務所」、ビザ移民コンサルティング「Goオーストラリア・ビザ・コンサルタンツ」、交通事故ならびに労災を専門に扱う「Injury & Accident Lawyers」を経営

パートナー・ビザ (サブクラス820/801 309/100)

婚姻関係またはデファクト関係にあるパートナーが、オーストラリア国籍、永住権または特定のニュージーランド国籍保持者である場合、パートナー・ビザの申請が検討できます。

パートナー・ビザは、国内で申請する場合はサブクラス820/801、国外で申請する場合はサブクラス309/100とそれぞれ異なりますが、どちらの場合であっても申請条件は同じで、2人の関係が真剣で真面目な関係であることを証明書類により説明できることが必要となります。

審査に掛かる期間は、国内申請の場合は25～33カ月、国外申請の場合は17～26カ月が目安とされています。

ただし、昨今のコロナ禍の影響によってその他のビザ申請の審査が伸びていること、そして、ファミリー・ビザ・プログラムの見直しによりパートナー・ビザ発給部数の上限が上げられたことなどから、現在は審査期間がかなり早まっており、数カ月で認可が下りたという人も実際にいます。

パートナー・ビザは、いかに2人の関係が真剣で真面目であるのかを証明できることが重要なため、提出できる書類があればあるほど良いということになります。

例えば、コロナ禍によって、一時的に離れ離

れの状態にあるカップルもありますが、2人の関係が継続していることを証明できるのであれば可能性がないわけではありません。

また、デファクト関係にある場合、基本的にはデファクト関係が12カ月以上継続していることを証明できなければいけません。

デファクト関係とは、婚姻関係にはないが夫婦同然の関係にある、つまり、日本でいうところの事実婚関係にあるという解釈になります。従って、経済面や社会面などあらゆる面において互いがコミットしていることを証明することになります。

なお、カップルのいずれかが西オーストラリア州と北部準州以外に居住していれば、州政府に対して2人の関係を登録することができます。現在のところ、2人の関係を登録している場合には、12カ月以下のデファクト関係であってもパートナー・ビザの申請は可能とされています。

したがって、デファクト関係が12カ月に満たない場合や、2人の関係を証明する書類が不十分な場合などに、2人の関係を州政府に登録するというのも、証明の1つとして考えられるかもしれません。

ビザ申請に効果的な書類など専門家に相談しながら慎重に進めていくと良いでしょう。

吉住京子の Happy Rich ビジネス・ オーナー講座



吉住京子

「Happy Rich」オンライン・サロン主催。さくらパートナーズ代表。ビジネス育成サポーターとして活動。ファイナンシャル・アドバイザー、ビジネス・コンサルタンツ、ライフ・コーチとして長年培った知識と経験を生かしグローバルに活躍する起業家やその卵たちを内外あらゆる方向から育成・サポート。

第6回

ビジネス・プランを作ろう

ビジネス・プランと聞いて、どこから始めて良いのか分からない人が多いと思います。私も最初の会社を設立した時にビジネス・クレジット・カードを作ろうと思い、その際に銀行からビジネス・プランの提出を要求され、頭を傾げながら作ったことを覚えています。

その時には、何十ページものドキュメントを出しましたが、なぜビジネス・プランを作るのかポイントが分かっていたら、1ページのプランでも十分です。

ビジネス・プランは、計画中のビジネスを整理、確認、共有するために作ります。曖昧なイメージではなく、紙にまとめることで頭の整理になります。本当にそのビジネスが市場で成り立つのか、競合相手とどう差別化するのか、どのようなステップで市場に乗り出し、スケールアップしていくのか、どのくらいの収益が望めるのかなど、詳しく書くことさえあればほとんど付け足すことができます。

今回は、スタート・アップの人がカバーすべき10項目をご紹介します。

1) なぜビジネスを始めたいのか：くじけそうになった時でも、思い出すことで頑張ることができるだけの大きな理由とは

- 2) 短期・中期・長期のゴール：商品やサービス、評判や権威、ビジネス拡大のゴールは何か
- 3) 達成すべきマイルストーン：ウェブサイトやオンライン・コースなど必要なセットアップは何か
- 4) SWOT分析：ビジネスの長所・短所・機会・脅威は何か
- 5) USP：自社が持つ独自の強みとは
- 6) 理想のクライアント像：これが定まっていなくてセールスのメッセージがずれることに。想定する顧客が持つ問題とは？自身のビジネスがそれをどう解決できるか
- 7) マーケティングとプロモーション：口コミ、Facebook、YouTube、ジョイント・ベンチャーなど、クライアントにリーチする方法
- 8) スタート・アップのコスト：オフィスやオンラインのコストなどをリスト・アップ
- 9) ファンディング・コスト：コストをどうカバーするのか
- 10) 収益率：コストを支払った後の収益はどのくらい残るか

オンラインで質問に答えていけば無料でドキュメントが作成できる「Lawdepot.com」や、コモンウェルズ銀行の「1ページ・ビジネス・プラン・テンプレート」などを活用するのも良いですね。

豪州ラグビー 通信

ワラビーズ、スプリング・ツアー、日本代表に勝利

10月23日、豪代表ワラビーズが日本代表と対戦。32-23でスプリング・ツアーの初戦を白星で飾った。会場は大分（昭和電工ドーム）、日本代表にとってはW杯以来、実に2年ぶりの国内でのテスト・マッチ。過去5回の対戦では全てワラビーズが勝利し、力の差は歴然としていたが、今回のワラビーズは日本代表を格下と思わず、十分警戒して試合に臨んだことだろう。

実際に同試合、トライ数では5-2と、ワラビーズが快勝したかにも思えるが、ノーサイドの瞬間、日本代表がリードしていた可能性もあったと考えられる。試合終了間際、4点差に迫られていたワラビーズが、敵陣でペナルティーを得た場面。PGでリードを広げる選択肢もあったが、タッチ・キックで前進。ラインアウトから勝負を決定付けるトライを取り切ったことは、同ゲームの大きなポイントだろう。ワラビーズは世界ランク3位のプライドを見せることができ、この後の欧州遠征への大きな収穫となったに違いない。

また日本代表としては、ここは課題となる。善戦したものの、守り切れなかった結果となってしまった。それにしても、ワラビーズと互角に戦った日本代表。結果について満足はしていないと思うが、確実に手の届く所まで迫ったという感触を得ているはずだ。このまま進化



豪代表アンドリュー・ケラウェイ (© Nino Lo Giudice)

を続け、ワラビーズのみならず、いつかオールブラックスにも一矢を報いる日がやって来ることを楽しみにしたい。

ワラビーズはこの後、スコットランド、イングランド、そしてウェールズとテスト・マッチを行う。ラグビー・チャンピオンシップでの南アフリカ戦から5連勝としているワラビーズ。更なる躍進に期待だ。

Sunday Footy!!

毎週日曜日(10:30~12:30)、フィッシュ・マーケット近くのウェントワース・パークでは、ラグビー好きの老若男女が集まりタッチ・ラグビーを楽しんでいます。初心者も大歓迎、皆さんぜひお気軽にご参加ください!
Yasu 0412-553-535

YASU

「一度きりの人生、楽しまなきヤソソソ」という感じで、好きなラグビーを楽しむため、約10年間勤務した会社を退職し来豪。ローカルのクラブで10年以上プレーし、もはやラグビーが文化として根付いているこの国から動けなくなっている。日本ももうすぐこうなるかな? 大の大好き

日豪 フットボール 新時代

第125回

昇格

昨年末、2人の日本人選手がプレーしたブリスベン・ロアのプレ・シーズン、一般公開された練習試合を取材に行った時のことだ。関係者が集まる一角で、ある懐かしい顔に会った。マツト・スミス、元ロアの主将で、現在はブリスベン・シティFC(当時、QLD州2部/豪州3部相当)の監督兼選手としてまだまだ元気に活躍している。旧知の間柄なのであいさつを交わして、しばし立ち話をした。

ブリスベン・シティといえば、ブリスベンのローカル・フットボール界で長らく存在感を發揮してきた名門。2年前にまさかの不調で州2部のFQPLに降格し、1年でNPL(州1部/豪州2部相当)に復帰を目指すための強化をまさに始めたタイミングだった。

「良い日本人を獲ったんだ。ヒラヤマを知ってるか」と尋ねられた。前年のFQPLで得点王の平山勇太のことを知らないはずがない。まさかの降格から、1年でNPL復帰という唯一にして最大のタスクを果たすには、なりふり構わぬ強化をするのは予想していたが、さすがに目の付け所が良い。更に「日本人をもう1人獲りたい」との言葉も聞けたが、それからしばらくして加藤光史の入団も決まった。これらの移籍にはQLD州をベースに活動する三上隣一(Go



躍動する加藤(左)と平山 (©Caitlin Jade Media)

Zamurai)の存在がある。必ずや1年で復帰するシティで活躍の場を得られれば、NPLという州の最高峰にクラブと共に「個人昇格」も果たせるというビジョンが、シティの強化ニーズとハマった形だろうか。

シティがFQPLで無双したシーズン、平山は得点ランク2位、加藤は全試合出場の欠かせない戦力として、2冠での完全優勝に大きく貢献した。古豪ブリスベン・シティは、1年限りのFQPLを駆け抜け、来季は州の最高峰に戻って来る。NPLの舞台で再び存在感を發揮するであろうクラブで来年もまた2人の活躍が見られるのだろうか。

2人に話を聞く機会は改めて持つとして、まずは優勝とNPL復帰/昇格を心より祝したい。



植松久隆(タカ植松)

タカの眩き「W杯最終予選での日豪戦は必ず現地取材してきたが、今回はコロナ禍で12年目にして初めてのテレビ観戦。現地取材のように試合直後の締切もなく幾らかリラックスして観戦できたのは良いが、やはりしびれるような緊張感は現場でなきゃ。来年の豪州開催の日豪戦は必ず現地に赴くと固く誓った」



おしろい祭り



れん (書家/アーティスト)

アーティストとして永住権取得。作品“ふるさと”が国有財産として在豪日本国大使館蔵。豪・日・ドバイ・NZで作品展、大書ライブ、workshop多数。ハリウッド映画『The Wolverine』製作に参加。シドニー総領事表彰。元号“令和”(総領事館蔵)、日立豪“協創”揮毫。豪五輪委員会で応援大書。書道教室。LINE stamp販売中。
Web: renclub.net / Email: renclub@gmail.com / 動画: youtube.com/user/renclub

© All rights reserved to RENCLUB

ご機嫌いかがですか、れんです。

福岡県の中南部、筑後地区にある朝倉市の大山祇神社では、毎年12月2日に「おしろい祭り」が開催されます。この大山地区は、55世帯、男女計174人(令和3年8月末現在)の小さな部落で、この祭りは神事として300年以上にわたって継承されています。福岡藩士であり、「大和本草」などの著書で知られる貝原益軒が記した「筑前国続風土記(1703年刊)」の記載がその歴史の裏付けとなっているようです。

愛媛県今治市に総本社のある大山祇神社は山の神、海の神、戦いの神である大山積神を祀っていて、村上水軍の武将たちの信仰が厚かったようです。朝倉の神社は全国に1万社ある分社の1つです。朝倉はどこの海にも面していない山村ですが、大山積神を山の神として祀っています。山の神は女の神様なのでおしろいを塗る、それがこの祭りの由来だそうです。

翌年の五穀豊穡を祈って氏子の顔におしろいを塗り、その付き具合がよければ豊作になるそうです。おしろいはその年に収穫した新米の粉を水で溶いたもので「しとぎ」と言い、祭り当日のおしろい塗りの直前に作られます。

祭りは宮司のお祓いで始まり、祝詞が奏上されると酒が回り始めます。氏子がちょっと酔ったところで、神主からおしろいを塗り始めます。氏子全員にたっぷり塗り終わると、観客にもちよっとだけ。これは家に帰るまで洗い落としてはいけないそうです。



不器用さに悩む人へ

学校や職場で、何か新しいことに着手した時、初めからすんなりこなしてしまう人がいます。初対面でもスムーズにコミュニケーションが取れるという人もいます。一方で、自分のことを不器用だと思っている人も大勢います。手先が不器用、会話が不器用、動きが不器用と、人によってさまざまですが、生き方が不器用となると辛いものがあります。

生き方が不器用だという人の中には、一定の思考に捉われがちで、口数が少なく、感情が表に出せなかったり、余計なことを考え過ぎて肝心なことを忘れてしまったり、素早く対応できずに周りを苛立たせてしまったり、他にも、ミスが多い、パニックに陥る、気が散るなどの問題が起き、悩んでいる人がたくさんいます。肝心なことは、不器用さを何とかして直すということではなく、「不器用な自分はダメ人間だ」と自己否定しないようにすることです。もちろん、不器用さを直そうと努力するのも悪いことではありませんが、まずは「不器用な自分をありのまま受け入れる」ということが何よりも大事です。ありのままの自分を肯定することが、自分らしい生き方の追求につながるからです。

今の時代、SNSなど、他人のネガティブな発言に心を捉えられ、自信が揺らぐこともありま

す。こうしたネガティブな情報は思い切って遮断しましょう。ただでさえ不器用さに負い目を感じ、生き辛さを感じてきたのですから、必要な情報を得るにとどめ、心を守ってください。

そして、これは非常に大事なことです。胸の内をさらけ出せる人を1人でいいので確保してください。不器用な人はなかなか自分の本音を伝えることができません。それが自分だからと諦めないで、誰か1人、探してみてください。家族でも友人でも構いません。1人いれば、たった1人のその人を大切にすることができず。そして、その人と思いを伝え合うという経験を1つ1つ積み上げていきましょう。

不器用だと幸せになれないと考えがちですが、不器用で良かったと後から思うことの方が多いうのが本当のところ。不器用ながらコツコツと頑張った苦労の日々から得られるものは莫大で、コツコツと積み上げたものから生み出されたものには驚くべき真価があります。加えて、器用さは賞賛されますが、愛されるのはむしろ不器用さだと思いませんか？

もし不器用であるなら、あなたは抜きん出てタフであり、成し遂げる信念を持っているということ。不器用さは特権であり特技です。自分を信じ、胸を張って堂々と生きていきましょう。



教育専門家: 福島摂子

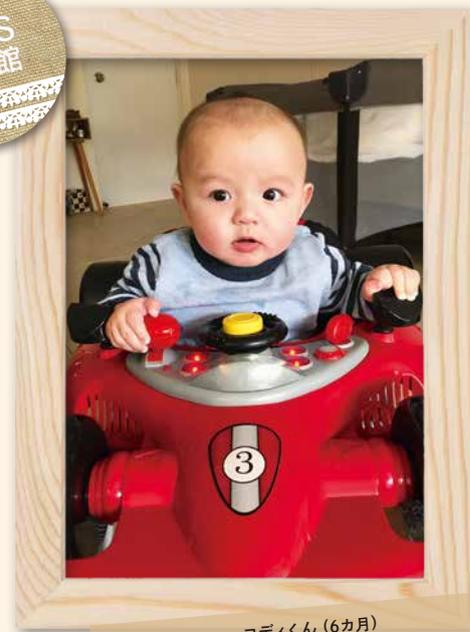
教育相談及び、海外帰国子女指導を主に手掛ける。1992年に来豪。社会に奉仕する創造的な人間を育てることを使命とした私塾『福島塾』を開き、シドニーを中心に指導を行う。2005年より拠点を日本へ移し、広く国内外の教育指導を行い、オーストラリア在住者への情報提供やカウンセリング指導も継続中



ママとパパのための子育てコーナー

HAPPY kids!

オーストラリアでの育児がとっても楽しくなる、教育と子育ての情報ページ。
今後、掲載して欲しい情報などがある方はぜひ編集部までリクエストください。



コディくん (6カ月)

「将来は水泳選手かカー・レーサーになりたいです」



フォト募集中!

お子様の
ベスト・ショットで
紙面を
飾ってください

皆さんのお子さんの貴重な瞬間を写真に撮って、NICHIGO PRESS誌面とウェブサイトに残してみませんか? 日々の成長の記録や誕生日など記念日の思い出として、お気軽にご応募ください!

■写真の送付先 Email: all_editor@nichigo.com.au

■応募方法: 上記宛に、件名「キッズ・フォト」、本文にお子さんのお名前、読み仮名、年齢、性別、写真の下に入れる「ひと言」(60字以内)、送信者のお名前を明記し、写真(1MB以上)を添付。



Kid's Playground

Mindarie Park

ミンダリー・パーク



自然をモチーフにした遊具の周りには木々が生い茂る

- ミンダリー・パーク (Mindarie Park)
- 住所: Mindarie St., Lane Cove North NSW
- アクセス: モーブレー・ロード (バス停) から徒歩2分、駐車スペースあり
- Web: www.lanecove.nsw.gov.au/CurrentIssues/Pages/MindariePark.aspx

閑静な住宅地が広がるシドニー北郊のレーン・コーブにあるモーブレー・パブリック・スクールから南東へ徒歩3分ほどの所に位置するミンダリー・パーク。同公園は2019年2月より段階的にオープンし、20年5月に完成した比較的新しい地域の憩いの場所である。6300平方メートルという広大な敷地内には、子どもたちが安心して楽しく遊べるプレイグラウンドを始め、芝生広場、木製のクライミング・エリア、エクササイズ器具が多数設置されているエリア、サッカーやバスケットボールができる多目的広場、スケートボードや自転車用のトラック、BBQ台、駐車スペース、小さな売店がそろう、公園の設備としては申し分ない。

同公園は、NSW州の「Everyone Can Play in NSW」ガイドラインに準拠し、障がいのある子どもや健常児とその介護者を含む全ての人びとに対応している。周囲は自然豊かで、その自然と共存するかのよう木々をモチーフにした遊具が点在している。近所に学校があるということもあり、夕方になると学校帰りの子どもたちが公園で遊び、保護者たちがコーヒーを片手に談笑する光景がしばしば見られる。

また、多くの公園では週末になると早い時間に訪れた人によってBBQ台が使われていることが多いが、ミンダリー・パークは敷地のサイズに対して比較的BBQ台が多く設置されているので、使用しやすい点もうれしい。

Education Q&A
オーストラリア
教育あれこれ



内野尚子

在豪24年。ディケア、ブリスケールAuthorized Supervisor、補習校の教師兼代表を経て2007年 Universal KIDS設立。19年よりオンライン・スクール「JWA」で保護者向け「家庭教育講座」「子育て講座」を随時開講。Web: universalkids.com.au 1x4jwa.com

オポチュニティー・クラス

Q: 来年Year4になる子どもがいます。OCという特別クラスがあると聞きました。どうすれば入れるのか、参加すると何が違うのか教えてください (シドニー在住)

OC (Opportunity Class/オポチュニティー・クラス) は、NSW州が設立した、学力的に優れているYear5~6の生徒を対象にアカデミック的に充実した教育の場を提供する、小学校に設けられたクラスです。数は少ないですがリモート・クラスもあります。

近年、塾に通ってテスト合格を目指す人が増えているようですが、アジア圏の入試とは違うので、主旨を理解した上で申請するかしないかを決めましょう。

申請資格と手順、結果発表

NSW州内の小学校で学ぶ生徒で、豪州またはNZの市民権か永住権を保有している人なら誰でも申請できます。4月から5月にかけての申請時に条件がそろってなくても、合格通知が出る10月くらいまでに条件を満たす見込みがあれば申請することができます。

通常はYear4の4月~5月前半までに申請し、6月がテストで10月に結果発表です。2021年は

コロナ禍のため11月にテストが行われました。

試験内容

テストは「Reading」30分、「Mathematical reasoning」40分、「Thinking skills」30分の3科目でコンピュータ・ベースの選択問題です。

■サンプル・テスト

Web: education.nsw.gov.au/public-schools/selective-high-schools-and-opportunity-classes/year-5/the-test#Test2

OCの長所と短所

長所としては、「Selective High School」と同じように、学力の高い生徒たちと一緒に学習環境に身を置くことができるので、深く思考したり、議論したりと、知的欲求を満たすことができます。

強いて短所を挙げるなら、仲の良い友人と離れなければならないという精神的苦痛や、これまで簡単に思っていた勉強が難しく感じるなど、自信や自尊心を失うということがあるかもしれません。

OCは1つの選択肢であり、普通クラスでも Selective High Schoolや希望の大学に入学することは可能です。小学生なので精神的に幼い面もあるので、性格などを十分考慮してお子さんに合った進路を選択してあげましょう。

全国各州で絶賛配布中!

NICHIGO PRESS 配布場所はウェブサイトでチェック。

Web: nichigopress.jp/Distributionlist.pdf

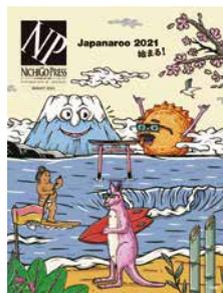
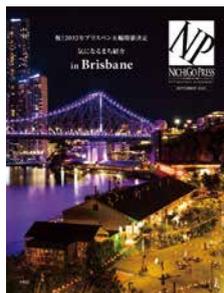
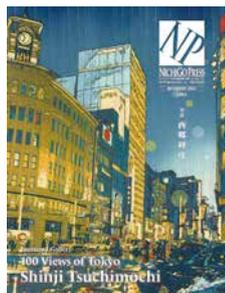
オーストラリア全国のNICHIGO PRESS 配布場所がウェブサイトで見つかる!

場所・店名住所など詳細も確認できる!

もちろん、スマートフォンからもアクセスできます。



バックナンバー (電子版) のダウンロードはこちらから ▶ nichigopress.jp



配布設置に関してのお問い合わせ: npsales@nichigo.com.au

読書好き
集まれ!



協力：オーストラリア紀伊国屋書店
(Level 2, The Galleries, 500 George St., Sydney)

本好きにとって、トレンドに取り残されてしまうのはつらいところ。本連載では、シドニーCBDに店を構え、KINOと親しまれるオーストラリア紀伊国屋書店協力の下、トレンド・キーワードと共に読み逃さない話題の3冊と、日本のトレンドをキャッチするための最新ランキングをご紹介します。

いよいよ2021年も終わりが近づいてきました。今年後半はロックダウンが続いていましたが、徐々に規制が緩和され街に活気が戻ることを期待しています。来年は更に自由に行動できるようになると良いですね。さて12月と言えばク

リスマスの季節です。今月は贈り物に喜ばれるような書籍を選んでみました。大切な人に何を贈るか考える時間は楽しいものです。贈る人の顔を思い浮かべながら、プレゼントを探してみたいかがでしょうか。

今、売れている本は？

👑 **ベストセラー・ランキング (2021年10月4日～10日)**

■文庫ベストセラー

1	沈黙のパレード	東野圭吾	文藝春秋
2	久遠の檻	知念実希人	新潮社
3	未来	湊かなえ	双葉社
4	恨み残さじ	佐伯泰英	文藝春秋
5	熱帯	森見登美彦	文藝春秋

■新書ベストセラー

1	デジタル・ファシズム	堤未果	NHK出版
2	人新世の「資本論」	斎藤幸平	集英社
3	新型コロナワクチン本当の「真実」	宮坂昌之	講談社
4	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン/久山葉子	新潮社
5	楽観論	古市憲寿	新潮社

ランキングから
Pick up!



沈黙のパレード
東野圭吾/文藝春秋

静岡のゴミ屋敷の焼け跡から、3年前に東京で失踪した若い女性の遺体が見つかった。逮捕されたのは、23年前の少女殺害事件で草薙が逮捕し、無罪となった男。だが今回も証拠不十分で釈放されてしまう。町のパレード当日、その男が殺された——。容疑者は、女性を愛した普通の人びと。彼らの“沈黙”に、天才物理学者・湯川が挑む!

KINOKUNIYA便り

あつという間に2021年も終盤。コロナ禍の事態が収束せずにはっきりしない日々を過ごした人も多いかもしれません。でもこれからはクリスマスに年末年始と華やかなイベントが続きますので、できる範囲で楽しんで気分を上げていきたいですね。特にクリスマスにはプレゼントを買ったりもらったりと、楽しみにしている人も多いはず。今年は贈り物にぴったりの書籍のプレゼントなどいかがでしょうか。

今週のトレンド・キーワード「贈り物に喜ばれる本」

東京に何が起きたのか!?

東京幻想作品集
東京幻想

芸術新聞社 (価格: A\$59.60 < 会員価格: A\$53.64 >)



ゲームやアニメの背景の作画などで幅広く活躍する他、東京の風景を自然に埋もれた廃墟として描くことで人気を集めるイラストレーター、クリエイターの東京幻想が、廃墟化した東京の街を圧巻の創造力で描き出した作品集。あり得ない未来の情景が想像を掻き立てる、はかなくも美しい世界がここに——。

ゲームやアニメの背景の作画などで幅広く活躍する他、東京の風景を自然に埋もれた廃墟として描くことで人気を集めるイラストレーター、クリエイターの東京幻想が、廃墟化した東京の街を圧巻の創造力で描き出した作品集。あり得ない未来の情景が想像を掻き立てる、はかなくも美しい世界がここに——。

キラキラと変化する無限の花々

万華鏡プロジェクター
大人の科学マガジン編集部

学研プラス (価格: A\$70 < 会員価格: A\$63 >)



付録付きで人気の趣味の科学ムック「大人の科学マガジン」から発売の、壁や天井に幻想的な模様を投影する万華鏡。液体の入った試験管の中をガラスのビーズが移動し、模様がゆっくりと変化。部屋に映し出された映像を見ていると、まるで万華鏡の中に入り込んだような感覚に。組み立て方もイラストで丁寧に解説。

付録付きで人気の趣味の科学ムック「大人の科学マガジン」から発売の、壁や天井に幻想的な模様を投影する万華鏡。液体の入った試験管の中をガラスのビーズが移動し、模様がゆっくりと変化。部屋に映し出された映像を見ていると、まるで万華鏡の中に入り込んだような感覚に。組み立て方もイラストで丁寧に解説。

ジブリの“これまで”と“これから”を知る

スタジオジブリ全作品集
スタジオジブリ

講談社 (価格: A\$66.20 < 会員価格: A\$59.58 >)



『風の谷のナウシカ』から最新作『アヤと魔女』まで、スタジオジブリのアニメーション26作品をこの1冊でまるごと紹介。ジブリ初のフル3DCG作品『アヤと魔女』ができるまでの過程や、宮崎吾朗監督が語る制作秘話を収録。更には鈴木敏夫代表取締役プロデューサーのインタビューも掲載。

『風の谷のナウシカ』から最新作『アヤと魔女』まで、スタジオジブリのアニメーション26作品をこの1冊でまるごと紹介。ジブリ初のフル3DCG作品『アヤと魔女』ができるまでの過程や、宮崎吾朗監督が語る制作秘話を収録。更には鈴木敏夫代表取締役プロデューサーのインタビューも掲載。

安心と満足をお届けすること

法律家に大切なのは、豊富な経験と知識、人脈、そして法律家としてのセンス。的確なアドバイスと迅速な対応でクライアントへ「安心と満足をお届けすること」それが私たちの使命です。

- 主任弁護士・林由紀夫をはじめ、日本語対応の弁護士5名を含む28名の弁護士が在籍 -

H&H
Lawyers
H & H 法律事務所

商取引全般・会社法・雇用法・M & A・ビジネス売買
紛争解決・民事訴訟・知的財産
不動産売買/リース契約・移民法/ビザ申請代行
家族法・遺産相続・刑事訴訟

Tel: (02) 9233 1411 | info@hhlaw.com.au
www.hhlaw.com.au
Level 5, 32 Martin Place, Sydney NSW 2000



Yoshimi
いけばな講師。幼少期より草月流を学ぶ。シンガポールでの華道活動を経て、現在はシドニーでいけばな文化芸術の発展に務める。令和元年には世界遺産オペラ・ハウスで日本伝統芸能祭に出演。華道教室を主宰。オンライン・レッスン開催中。Web: 7elements.me

花のある生活

—flower in life—

第
42
回

待
降
節
の
集
い



ローゼンタール社の花器に鷹の羽ススキと尾花を、炎が繭(まゆ)に包まれるようにいけました。厳かな暖かさを感じて頂けますと幸いです

今年もまた新型コロナウイルスに翻弄され、気付けば年の瀬が押し迫り、慌ただしく駆け巡った2021年も過ぎようとしています。そしてまた、クリスマス・シーズン到来の季節となりました。皆様はアドベントという言葉をご存知ですか。日本語で待降節と言ってキリスト教西方教会においてイエスキリストの降誕を待ち望む期間のことです。

私は中高時代、イエズス会の学校に通っていたので、厳かに毎年、学内でキリスト生誕劇を観劇したり、シスターの話を知ると、外部の喧騒とは違った心にろうそくの炎が灯るような、強烈に暖

かい日々をアドベントで過ごしていた思い出があります。大人になってからはドレスデンのクリスマス・マーケットが印象に残っておりますが、ドイツに限らずヨーロッパのアドベントは美しいですね。

日本では信仰心よりも楽しいイベントの方が濃くなっているように感じますが、気持ちが暖かくなる感じは大切にしたいなと思うこのごろです。

暖かい気持ちになれることは、物質的なものだけで成ることだけでなく、人と人が心通わすそんな時間が大切なのかもしれないと昨年から続いたロックダウンや隔離、1人の時間が増えて身に沁

みて感じることでした。

今月の作品は炎に包まれるような暖かさをいけています。ドイツ製の花器を使用して、中心にはストロベリー・キャンドルという赤とピンクの花を入れています。2022年はどんな年になるのか予想だにできませんが、明るい未来の到来を、花と共に穏やかに待ってみようかと思えます。

本年も花のある生活—Flower in life—をご愛読下さり、誠にありがとうございました。2022年が皆様におかれましても健康ですばらしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

弁護士選択時のポイント

- 1 迅速対応
- 2 安心の弁護士固定費用
- 3 不動産売買やリース・相続手続きの取り扱い件数は大多数で経験豊富
- 4 日本の習慣を踏まえ日本人弁護士による日本語アドバイス
- 5 二国の法律・税法の豊富な知識
- 6 専門家(銀行・税理士・会計士)の有力なネットワーク
- 7 頻繁な国内外セミナー活動
- 8 実務経験18年の実績

 **Harding Legal**
ハーディング法律事務所

<お問い合わせ>

Email: yh@hardinglegal.com.au
携帯: +61 421 779 164 まで
オフィス電話: +61 7 5630 3877
ウェブサイト: www.hardinglegal.com.au
オフィス住所: 2707 Level 7 Southport
Central Commercial Tower 2,
5 Lawson Street Southport QLD 4215



豪州弁護士 ハーディング裕子

YouTube豪州弁護士ハーディング裕子のリーガルチャンネルでは、オーストラリア経済やビジネス、不動産事情等幅広くお話しています。

033SHARD

脇道——Side Streets of Tokyo

Through the Camera Lens of Nao Ashidachi

写真家・足達奈穂が切り取る東京の風景、そして込められた思いをつづる



渋谷・宮益坂で

Vol.1B

宮益坂を下る。

永遠に終わらないのでは、なんて思っていた渋谷駅の工事。

今年になって初めて、もしかして、少しずつだけど

便利になってきている……と気付いた。

以前は電車の乗り換えの度に人混みに紛れ、

迷宮に入り込んでしまっているような感覚だったが、

だいぶ歩きやすく風通しも良くなっていた。

景色はどんどん新しく変わるが、坂の傾斜は変わらない。

そこに安心する。

街の喧騒の中、宮益坂の下りの地面を踏みしめながらふとそう思った。



足達奈穂
Nao Ashidachi

ドイツ生まれ。幼少時代の多くを海外で過ごし、結婚後は夫の海外赴任に伴い2018年から21年初頭までシドニーに在住。14年ごろから東京のストリート・スナップを撮り始め、写真家デビュー。東京の街を舞台にした写真集『boys in tokyo sentimental』を刊行中。現在、東京メトロ×AND STORYの地下鉄車内用広告写真を手掛けている。WEB: www.naoashidachi.com



東京での不動産物件は、 叶屋不動産へ!!



- 土地・マンションの売買
- 不動産物件の管理
- 不動産相続のコンサルタント



かのうや

叶屋不動産株式会社

代表：板屋雅博 携帯：81-80-4419-1510

所在地：東京都千代田区神田神保町1-38 森ビル

電話：81-3-3518-9545 Fax: 81-3-3518-9546

Email: info@kano-ya.biz Web: kano-ya.biz

7935KANO

JAPAN
PROPERTY
CONSULTANTS

西山不動産

7470NISH

不動産（マンション、一戸建て）の売却、
購入、マンション管理、賃貸物件、法人契約
のご相談は、西山不動産/Japan Property
Consultantsにお任せください。

間取り図や写真などで詳しく物件をご紹介し、
お客様の住まいの探しをサポートいたします。



西山由佳

Yuka Nishiyama
Principal LREA

NSW州政府公認不動産会社 | ABN 280 650 480 43

Level 2/60-62 Willoughby Rd., Crows Nest NSW 2065

Tel: (02)9437-3140 Mob: 0411-962-374 Email: yuka@jpconsultants.com.au

www.jpconsultants.com.au

パーティーメニューに最適!
伊藤シェフの
ポケット・レシピ

第15回

牛肉(ヌア)または豚トロ(ムー)を炒り米(カオクア)とハーブを含むサラダと合わせた物で、餅米との相性が良いタイの人気料理です。

■材料(2人分)

ステーキ用の牛肉	100g
タイ米	2合
牛肉用の調味料	
ナンプラー	大さじ1杯
砂糖	小さじ1杯
シーズニング・ソース	大さじ1杯
おろしにんにく	適量
エシャロット	2個
きゅうり	半分
コリンアンダー	2株
バイマックルー	1枚
ミント	1株
長ねぎ	1本
サラダ菜	2、3枚
仕上げの調味料	
ナンプラー	大さじ2杯
砂糖	小さじ1杯
シーズニング・ソース	大さじ1杯
ライム汁	大さじ2杯
赤唐辛子	適量
タイ米	適量



タイ式牛肉焼きサラダ(ナムトックヌア)

■作り方

- ①タイ米を炊く。
- ②牛肉全体にサラダ油をまぶし、熱したフライパンで素早く両面を1分ずつ焼き、調味料に浸けて1時間ほど冷蔵庫で保存する。
- ③30分ほど常温に戻し、再び熱したフライパンに油を引いて両面を2分ずつ焼き、フライパンの中でアルミホイルを被せ15分ほど休ませる。
- ④まな板上で薄くスライスする。
- ⑤エシャロット、きゅうり、バイマックルー、長ねぎをスライスし、ミント、サラダ菜を④と共に仕上げの調味料であえる。
- ⑥皿に盛り、タイ米を別盛りで添えて完成。

■食材選び&調理マル秘ポイント

- ◎「ナムトック」はタイ語で滝を意味するそうです。
- ◎似たような料理でラーブがありますが、ラーブが挽き肉や魚のミンチをゆでるのに対し、ナムトックは挽き肉以外の肉を焼いて仕上げます。
- ◎餅米(カオニャオ)にも良く合います。
- ◎バイマックルーはタイのハーブの一種で、英ではカ

フィア・ライム(kaffir lime)。日本語で「こぶみかんの葉」のことを指します。



伊藤 尚文シェフ

NZの5つ星ホテルでワイン給仕担当後、2000年よりイタリアの名料理店やランド・ホテルで研鑽。03年アメリカズ・カップでプラダ・チーム専属シェフ。07年に東京・赤坂で伊レストラン「ゲストエヴィーノ」開業。15年来豪後、ケータリング・シェフとして各種パーティー対応。
Web: www.gvcatering.com



Happy Rich Happy Rich オンラインサロン主催
Be > Do > Have 日豪最強のビジネス育成サポーター

ファイナンシャルアドバイザー、
ビジネスコンサルタント、ライフコーチとして
長年培われた知識と経験を生かし
グローバルに活躍する女性起業家や
その卵たちを内外あらゆる方向から
育成・サポートしています!

Facebook
無料グループを作りました!

メルボルン在住 吉住京子

Tradition, Honour, Respect.
日本人学級と国際学級を併設

4788SYDN

今月のイベントは
ウェブサイトをチェック!
www.sjis.nsw.edu.au

Scan me
イベントのご予約は
こちらから。

JAPANESE INTERNATIONAL SCHOOL
シドニー日本人国際学校

2022年キンディ学年 アプリケーション受付開始

MARVELLOUS MELBOURNE

マーベラス・メルボルン

メルボルンにはかつて世界一の金持ち都市となり「マーベラス・メルボルン」と呼ばれた栄華の時代があった。メルボルンを首都としたオーストラリア連邦政府ができる1901年までの50年間、メルボルンっ子はいかにして驚異のメルボルンを作り上げていったのか――。



文・写真=伊塔さん (板屋雅博)
日豪プレス社のジャーナリスト、フォトグラファー、駐日代表 東京の神田神保町で叶屋不動産 (Web: kano-ya.biz) を経営

第59回

メルボルンの魂、ブルーストーン



ウィリアムズタウンに保存されている石切り場。囚人労働者が働いた



メルボルン刑務所



ビクトリア州議事堂

ブルーストーンは、メルボルンの石畳みの路地舗装材、主要な建物の土台部分の基礎材や外壁材として多く使用されている。例に挙げると、州議事堂、メルボルン刑務所、旧財務局、タウン・ホール、セントポール大聖堂、GPO中央郵便局、フリンダース駅など限りがない。

ブルーストーンはビクトリア州の南西部に広がる洪積世の玄武岩質溶岩のことで、同州の玄武岩平原は世界3番目の面積を誇る。アボリジニはブルーストーンを8000年前からウナギ取りの仕掛けや石材製家屋に使用していた。

メルボルン市内のフィッツロイ・ガーデンで最初に採掘され、カールトン、クリフトン・ヒルでも1835年～40年代に開発された。重くて輸送は困難、硬くて加工が難しく、表面が暗くて不人気。40年代までは建物の土台など教会と商業建

物で使用された程度であった。

メルボルンに到着した多数の帆船によって、帰りの空船の重量バランスを取るバラスト用に積み込まれたのが、ブルーストーンのこの時期の最大用途であった。英国ロンドンの道路舗装材として使用されたが、深い青みを帯びたブルーストーンは現地で人気を集めた。

ゴールド・ラッシュ期からは安くて豊富な人気の建材となり、表面加工や曲線を要求しない建物に普及し、専用倉庫も増加した。

重量がある石材を切り出して運んだのは囚人の労働力であった。クリフトン・ヒルの仕切り場では、コリンウッド刑務所 (現ノース・カールトン小学校) の囚人が切り出し、ブルーストーン・カレッジの愛称を持つセントリッジ刑務所の外壁材が1851年に建設された。

メルボルン近郊のフックレイには多数の石切り場があり、石材の町として知られ、男性住民の多くは石切り労働者として働いた。当時の石切り場では黒色火薬の爆発物を使用していた。鋼鉄製手動ドリルで穴を開け、パウダー・モンキーと呼ばれる火薬係が爆発物を穴に詰めてヒューズに点火した。パウダー・モンキーの役割は、非常に危険で石切り場の中で最も給料が高かった。ブルーストーンという名称は当時、他地域の玄武岩と地元フックレイ産との違いを訴えるブランド・ネームである。

メルボルン市内の路地にあるブルーストーン石材ブロックに、石切りプロセスのドリル穴の痕跡を見ることができる。石材の表面に刻まれた刻印も見つけられるが、これは囚人労働者が自身の存在の痕跡として刻んだものである。



オーストラリアの最新ニュースを日本語で読もう!

日豪プレスが運営する、オーストラリア生活情報サイト | NICHIGO PRESS ONLINE

nichigopress.jp

新型コロナウイルス情報など日々変わりゆく
豪州の「今」を「NICHIGO PRESS ONLINE」で学ぼう!

バナー掲載のご希望・お問い合わせは npsales@nichigo.com.au まで



0000NICH_7

「Matisse : Life & Spirit」展

Masterpieces from the Pompidou Centre, Paris



Henri Matisse / The sorrow of the king (La tristesse du roi)
1952 / gouache on paper, cut and pasted, mounted on canvas,
292 x 386 cm / Centre Pompidou, Paris, MNAM-CCI, purchased
by the state, 1954 AM 3279 P. ©Succession H Matisse /
Copyright Agency 2021. Photo: ©Centre Pompidou, MNAM-CCI
/ Philippe Migeat / Dist RMN-GP

Art
Gallery
NSW

Art Gallery of NSW

ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館。常設展入場無料。本連載は美術館の日本語ボランティアガイドが担当。
「件名: Japanese Tour」でEメールでの日本語での問い合わせ可。Web: www.artgallery.nsw.gov.au
Email: volunteerg@ag.nsw.gov.au

今夏の主要特別展「マティス: ライフ&スピリット」展は、パリ国立近代美術館ポンピドゥー・センター所蔵名作展です。シドニーでのアンリ・マティスの単独展としてはかつてない規模で、20世紀の革新的な画家の1人、巨匠マティスの60年間にわたる芸術の深淵を見ることができます。

1869年フランス北部に誕生し、21歳で画家を志してパリに行きモローの下で学びます。その後、印象派の画家たちやゴッガン、ゴッホ、セザンヌなどの影響を受けながら自らのスタイルを模索。1905年、大胆な色彩表現とデフォルメの作品が野獣(フォーヴ)に例えられ注目を浴びます。そしてマティスは、色彩は自己の感情・感覚の表現手段と考え、純色の効果を高める形の単純化、平面化、装飾性を追求し続けます。

41年、71才で大病を患い体が不自由になると油絵から切り紙絵に専念していきます。それはグワッシュ(不透明水彩絵具)を塗った紙を切って貼り合わせる技法で、彼が追及してきた色を引き立たせるための形の単純化を可能にします。何より、体力が衰えても一身を捧げてきた芸術を全うでき、彼に第2の人生を与えました。

左記の作品「The Sorrow of the King」は82歳の時の切り紙絵による大作です。中央の黒いシルエットを自身と重ねて表現し、人生の喜び—ダンス、音楽、女性—に囲まれた若き日を、車椅子生活の老境で振り返る最後の自画像とされています。享年84歳でした。

開催は来年3月13日まで。日本語ガイド・ツアーは1月中旬ごろから予定されています。

column
リビング

タスマニア巡り



稲田正人

タスマニアのツアーガイド/コーディネーター。タスマニア大学で動物学・環境学を学んだ後、のんびりゆったりとした生活感に魅せられ、そのままタスマニアに在住。現在は現地旅行会社AJPR (Web: www.ajpr.com.au) に勤務する傍ら、多過ぎる趣味に追われる日々を満喫中

第13回

夏を彩る白花畑は危険な香り

12月になるとタスマニアは、ようやく夏らしくなります。晴れの日には、さまざまな景色が見られるこの季節はツアーのロングドライブも苦になりません。いつもは代わり映えのしない農場地域も白や黄色に彩られ、ツアー参加者に限らず我々ガイドの目も楽しませてくれます。

さまざまな農作物が育てられているタスマニアですが、広大な畑を一色に染めるほどの花を付ける作物というのは多くありません。特に12月から1月にかけて、よく目にする白い花畑を成すのはたった2つ、ケンと除虫菊だけ。日本ではまず見ることがないこの2つ、実はタスマニアは世界に誇る生産地なのです。ケンは医療用麻酔薬の原料として、また除虫菊は蚊取り線香などの殺虫剤用の天然素材として世界シェアの数十パーセントを占めるといって、州きっての農産業になっています。

遠目の美しさとは反対に管理は厳重で、もちろん立ち入りは厳禁。特にケン畑は有刺鉄線などが張り巡らされ注意書きのサインが至る所に表示されています。ただし場所によっては一般道に接して栽培されているので、多くの観光客がすぐそばに車を止め写真を撮っているのを見掛けますが、あまりお勧めできません。休憩に少し駐車しただけで、翌日に警官が写真を持っ



夏を彩る満開の除虫菊畑

て訪問してきたという話もあるくらいです。

ケンと除虫菊どちらの花も白く、遠目では区別が難しいかもしれません。見分け方は色合い。除虫菊は中央部が黄色なので畑全体が少し黄味がかって見えます。逆にケンは輝くような白が多く、ごく稀に赤いものが混じることも。

北部ロンセストンの少し南辺りから北東部スミストン周辺が主な生産地になり、この2つの街をつなぐバス・ハイウェイを走れば、左右の平地や丘をじゅうたんのように白く彩る花々が目を楽しませてくれます。収穫期間を長くするため植え付けをずらしているため、畑ごとに開花が異なり、初夏から1カ月ほどが見頃。長く楽しめるタスマニアの夏の風物詩の1つです。

熊本県有明海の熊本海苔

其の四拾九

（オーストラリアでの日本食の変遷を辿る）

出倉秀男の

日本料理と歩んだ豪州滞在記



世界の日本料理として、世界に広がった「すし」。その中でも独自の進化を遂げ、独り立ちした「すしロール」、そんな海苔巻きに欠かせないのが「海苔」です。

日本料理における海苔の歴史は古く、701年に制定された大宝律令では国の税金を納める品目の1つに海苔が選定されたそうです。私が幼いころ、昭和20年代の東京湾には自然の浜辺があり、大森海岸などでは海苔造りを行って生計を立てている人々の姿も見られました。

友達とたまに自転車で海岸線まで遠出し、海苔を作っている作業中の人の動きを夢中になって見ていたのですが、おばさんが声を掛けてくれ、天日干しを手伝わせてもらったこともありました。海苔（紅藻）を海苔簾（すだれ）に張り付けるようにのせる際に香る海苔の自然な香り、風味は、今でも思い出されます。ゼいたくな経験でした。

「Essentially Japanese」の海苔の取材では、熊本県、川口漁業協同組合に協力頂き、川口町にあるオフィスで熊本海苔について話を聞かせて頂きました。その際、現在の海苔の養殖技術への貢献に欠かせないイギリス人女性藻類学者Dr. Kathleen Mary Drew-Bakerの記念碑が、有明海を一望できる住吉神社にあるということで案内してもらいました。彼女が糸状体の海苔を発見したことで海苔の人口採苗が実用化、その後、熊本水産試験所の研究員によって1953年ごろまでに人口養殖技術が完成しました。それによって、安定した海苔の供給が進み、今日に至ったわけです。このような地道な研究のおかげで、世界でも「海苔」が手に入るようになったわけですね。

私が訪れた有明海は静かで、海苔の養殖は浅干潟を利用して行われていました。長い棒が何本も立てられた支柱漁場が手前に広がり、養殖の様子を伺うことができました。ちょうど埠頭に着いた船から、



採取されたアサリやハマグリなどの貝類が揚げられ、仕分けが行われていました。大きめの立派なハマグリを手にとると、いろいろな料理を頭の中で巡らせると同時に、磐鹿六雁命が景行天皇にハマグリのお膳料理を献上し喜ばれたという話に思い至り、1500年過ぎてもなお現在につながっている自然の恵みに感謝しました。

しばらくして干潮になった沼を見ていると、穴からたくさんムツゴロウが顔を出し始めたので観察していました。ぴょんぴょん飛び跳ねるその動きは何とも可愛らしい。有明の自然を守りながら、その恵みを育む川口漁業の皆さんをいつまでも応援したいと思います。

最後に、海苔の間屋、熊本市にある(株)吉田屋海苔さんへと案内してもらいました。店主の吉田さんに、日本の海苔の魅力と今後の課題を聞かせて頂いたところ、海外の料理人からも注文が来るそうで、日本の有明海苔が海外に知られてきているとことに誇りと希望を持たれていました。また昨今、韓国のりの流行の影響で、家庭での海苔の需要にも変化が出ているという話されていました。シドニーでも、スナックのように韓国の味付けのりが食べられており、ローカルのスーパーでも販売されるようになりましたね。

最近、東京湾での海苔の養殖産業再開発という面白いニュースを耳にしました。「大森海苔のふるさと館」（東京都大田区）では、東京湾での海苔造りの歴史が学べるようです。興味のある方は、ぜひ訪れてみて下さい。

<プロフィール>出倉秀男(憲秀) ●料理研究家。英文による日本料理の著者、Fine Arts of Japanese Cooking, Encyclopaedia of Japanese Cuisine, Japanese Cooking at Home, Essentially Japanese他著書多数。Japanese Functions of Sydney代表。Culinary Studio Dekura代表。外務省大臣賞、農林水産大臣賞受賞。シドニー四条真流師範、四條司家師範、全国技能士連盟師範、日本食普及親善大使。2021年春の叙勲で日本国より旭日双光章を受章



We're excited to bring you our new **MAKOTO Range!**

The Kikkoman Makoto Range is gluten free, and will really bring that authentic flavour to your choice of ingredients and dishes.



✓サーモン・ポキ丼 ✓焼き鳥 ✓炒め物・チャーハン

Coming in November!

Now you can create your favourite Japanese or Asian inspired dishes at home!





南半球便り



在オーストラリア日本国大使

山上信吾

YAMAGAMI Shingo

Ambassador of Japan to Australia

やまがみしんご：東京大学法学部卒業後、1984年外務省入省。コロンビア大学大学院留学。茨城県警本部警務部長という異色の経歴を経て在英日本国大使館公使、国際法局審議官、総合外交政策局審議官（政策企画・国際安全保障担当大使）、日本国際問題研究所所長代行を歴任後、17年国際情報統括官、18年経済局長。20年12月、在豪日本大使に着任

YAMAGAMI Shingo: Upon graduating from the University of Tokyo, he joined the Ministry of Foreign Affairs of Japan in 1984. He also studied at the Graduate School of Columbia University. His overseas assignment includes Washington D.C., Hong Kong, Geneva and London. After being seconded to the National Police Agency and the Japan Institute of International Affairs, he assumed the role of Director-General of the Intelligence and Analysis Service and then Director-General of the Economic Affairs Bureau. In December 2020, he was dispatched to Canberra as Ambassador to Australia.

本記事の内容は、在オーストラリア日本国大使館ウェブサイトより転載。他の号は下記より確認可能。
Web: www.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/bilateral_official_visits_jp.html

<その5> 天皇誕生日レセプション (The Emperor's Birthday Reception)

(2021年3月11日)



山上大使のスピーチ (Ambassador delivering his speech)

一年で最も大事な行事

少し旧聞に属しますが、2月25日に大使公邸で行った天皇誕生日レセプションについて、ご報告します。大使館をはじめとする在外公館にとって、数ある行事のうちで何よりも大事なのが、この天皇誕生日レセプションです。どの国にも、「ナショナル・デイ」（独立記念日等）を祝う式典がありますが、日本にとっては天皇誕生日レセプションがそれにあたるからです。

豪州政府の閣僚・次官クラスの要人のみならず、議員、軍人、財界人、主要ジャーナリスト、第三国の大使クラス等が集い、また、在留邦人の方々も参加されます。天皇誕生日を盛大にお祝いすることはもちろん、関係者による常日頃の日豪関係増進の尽力に対して深い謝意を表すとともに、豪州で「日本」を売り込む絶好の機会となります。

コロナ禍の中での決行

当然のことながら、今年は実施するかどうか、随分と議論をしました。最終的には、キャンベラの所在する首都地域（ACT）において新規市中感染者が7ヶ月も発生していなかったこと、ACTの規則によれば屋外を活用して「セーフティ・ディスタンス」をとれば500人までのレセプション行事が認められていたこと等を踏まえ、豪州政府外務貿易省とも密接に相談しつつ、実施することとしました。

その代わりに、コロナ予防策には万全を期しました。(1) 各所に消毒液を配置、入口での体温測定 (2) 食事は予め盛り分けてサーブ、(3) レシービング・ラインで来客を迎えて挨拶する大使夫妻、防衛駐在官夫妻はマスク着用、(4) 式典でのスピーチは来客から離れた公邸ベランダ上から実施、といった諸施策を講じました。

大成功

結論から言えば、開催して大成功でした。事前の予想を遙かに上回る350名近くの方が出席され、館員夫妻と予定の時間を越えて和やかに歓談していただくことができました。多くの出席者の方から、「コロナ禍でこのような親密な行事がなくて物足りなく思っていたところ、日本が敢行してくれた。タイムリーで実に良かった。」と好意的な評価が多数寄せられました。

手前味噌になるかもしれませんが、持てるものを全て活用して日本らしいおもてなしをすることができました。例えば、

(1) 庭の活用

キャンベラの公邸には手入れの行き届いた美しい日本庭園があります。庭園を開放し、公邸の建物に招客が集中しないようご案内し、「三密」を回避しました。季節が南半球では夏であったこと、また、当日朝は停電さえ発生するような激しい雷雨であったにもかかわらず、夕方のレセプション時にはさわやかな「日本晴れ」になった天候も幸いしました。

(2) 和食メニュー

日本大使公邸に来られる招客は、日本食に期待しています。そこで、立食でも食べやすい日本食（冷やしうどん、海老天ぶら、寿司、牛丼、和牛ステーキ、どら焼き）をそれぞれ数百人分も小形料理人をはじめとするチーム・ジャパンで用意し、お客様に振る舞い、大好評でした。

言うまでもなく、お酒は、昨今、困難に直面している豪州ワインをふんだんにサーブしました。

(3) 民・官連携

心強かったのは、民間の各方面から誠に強力な援軍が得られたことです。例えば、茨城の一品酒

造さんは、私が警察官時代に馴染んでいた茨城の銘酒を、matchamatchaさんからは大人気の抹茶ソフトクリームを出していただきました。キリン、アサヒ、サントリー、伊藤園さんからも各種飲料をご提供頂いたのは、有り難い限りです。

さらには、本田、マツダ、三菱、日産、トヨタ、いすゞ各社からは話題の最新モデルの自動車等を公邸庭に陳列いただき、誠に壮観でした。日本の自動車産業のバラエティと技術力を強く印象づけた模様です。

公邸内では、全日空、日本航空、J R東海、富士通、日立、ダイキン、ヤマハ発動機各社からも趣向を凝らした出品をいただきました。

これらにとどまらず、要人が集まる機会にインパクトすべく、話題のHE（水素プロジェクト）やクエスタコン・JAXAによる「はやぶさ1&2」のモデル陳列、JNTOによる日本観光紹介、新潟長岡市・群馬県による観光パンフレット配布、さらには東京オリンピック・パラリンピックのぬいぐるみ陳列など、関係団体・企業のご協力により、間口と奥行きが深い日本紹介ができたのではないかと考えています。

(4) 着物

実は、改めて威力を痛感したのが日本女性の着物でした。館員夫人をはじめとする10人以上もの和装の女性が艶やかな着物で蝶のように会場を動き回るにつれ、賛辞と感嘆の声に包まれていました。せっかくお気に入りのポール・スチュアートのスーツで格好を付けたつもりでいたのに、旧知の豪州人女性から、「着物と比べると、色あせるわよね。」と言われたのは、悲しくも嬉しい反応でした。

(5) スピーチ

来客を代表してデービッド・ギレスピー下院議員（豪日議連会長）から日本への温かい思いとユーモアのこもったご挨拶をいただき、大変感謝しております。

私からは、「外務省の人間の話は、いつも三拍子そろっている（長く、くどく、うざい）。」と屢々言われてきたことを意識して、出来るだけ短く、かつ、ジョークを交え、新任の大使として、つたない挨拶（www.au.emb-japan.go.jp/files/100157009.pdf）をいたしました。長年にわたって日豪両国間の「信頼」を築き上げて来られた業績に対する敬意と感謝の念を込めて、あえて例示的にいくつかの個別具体的な企業名に言及し、スポットライトを当てさせていただいた次第です。

最後に

上述のコロナによる人数制限のため、本年はお招きしなかった全ての方にお声がけすることが、残念ながらできませんでした。次の機会に是非お招きしたく、何とぞご理解のほど、宜しく願い申し上げます。

The Most Important Event of the Year

This is now a tad dated, however I wanted to report on the Emperor's Birthday Reception that took place at the Ambassador's Residence on the 25th of February. Among the myriad of events that the Embassy engages in as a diplomatic institution abroad, the most important of these is the Emperor's Birthday Reception. All nations have ceremonies to mark their "national day" (such as independence days etc.), and in the case of Japan, it is the Emperor's Birthday Reception.

The reception is attended by not only Australian federal cabinet ministers and departmental executives including those at the secretary level, but brings together members of parliament, members of the Australian and other militaries, business community representatives, renowned journalists, ambassadors and dignitaries from various nations, as well as members of the Japanese community. While its principle concern is a celebration of His imperial Majesty the Emperor's birthday, the reception provides an ideal opportunity to express a deep appreciation to all those engaged in advancing the Japan-Australia relationship on a day-to-day basis and to promote the brand of 'Japan' in Australia.

Getting Things Underway in the Midst of COVID-19

As you would expect, there was considerable discussion and debate about whether to hold the reception this year. In the end, given that the Australian Capital Territory (ACT), in which Canberra resides, had not experienced any new locally acquired infections for seven months, and that the ACT government's own protocols permit the holding of a reception so long as it takes place outdoors, maintains 'social distancing' and is limited to 500 guests, a decision was made to go ahead with the reception while keeping in close contact with the Australian Department of Foreign Affairs and Trade.

In light of this decision, the Embassy proceeded to implement its COVID-19 prevention strategy in full. This

consisted of a variety of mitigation measures, including (1) placing hand sanitizer stations at various locations around the Residence grounds and having guests' temperatures checked at the entrance gate, (2) service of food in the form of appetizers, distributed by wait staff using utensils (3) the use of masks by Ambassador and Madam Yamagami and the Defence Attaché and his wife while meeting guests on the receiving line, and (4) having speeches performed from the balcony of the Ambassador's Residence during the ceremony, thus maintaining an appropriate distance from guests.

A Great Success

In the end, the reception was a great success. Close to 330 guests attended, which considerably surpassed the number of expected attendees, and members of the diplomatic staff and their spouses were able to engage in pleasant conversation beyond the planned time. Many of those who attended provided a favourable evaluation of the event, saying "Just when I thought that COVID-19 meant that we



ギレスピー豪日議連会長と山上大使夫妻 (Ambassador and Mrs Yamagami with Hon. Dr David Gillespie MP (Chair of the Japan-Australia Parliamentary Friendship Group))



(左から) ウォーレン・エンチ連邦議員、山上大使夫人、スーザン・リー環境大臣、山上大使、古谷公使) (From Left: Hon Warren Entsch MP, Mrs Yamagami, Hon Susan Ley MP, Minister for the Environment, Ambassador Yamagami, Minister Furuya)

weren't going to be able to hold these sorts of convivial events and what a shame it was, Japan came through with the goods. It was both timely and enjoyable”.

While I might be blowing my own horn here a bit, the Embassy was able to make the full use of its resources and offer the best of Japanese hospitality. For example;

(1) Use of the Garden

The Ambassador's Residence in Canberra possesses a beautiful, accessible Japanese garden. By opening up the Garden and requesting guests not to congregate within the buildings of the Residence, we were able to avoid the “3 Cs” (closed spaces, crowds, and close contact). Despite the fact that it was in summer in the Southern Hemisphere, and the appearance of a fierce storm on the morning of the reception which resulted in a temporary blackout, by the time the reception began in the evening we were blessed with gentle ‘clear Japanese weather’, which was indeed fortunate.

(2) A Menu of Japanese Cuisine

Guests who visit the Japanese Ambassador's Residence expect to dine on Japanese cuisine. To that end, Chef Ogata and the members of “Team Japan” prepared hundreds of individual portions of Japanese dishes that can be enjoyed while standing-up (Udon noodles in cold broth, Prawn Tempura, Sushi, Gyudon, Wagyu Steak, and Dorayaki). These dishes were distributed among the guests and were very well received. And of course in relation to drinks, heaps of Australian wines, which have experienced some difficulties as of late, were served to guests.

(3) Linking together Government and Private Industry

What particularly struck me were the strong reinforcements provided by various members of the private sector. For example, one of the principle Saké breweries of Ibaraki Prefecture, Ippin Shuzo, provided a well-known saké blend that was a favourite of mine during my time as a police officer there. The ice creamery matchamatcha also provided a Matcha-flavoured soft serve ice cream that proved very popular. I am also indebted to Kirin, Asahi, Suntory, and Itoen for providing us with many varieties of beverages.

I was also treated to the spectacle of the newest models of vehicles manufactured by Honda, Mazda, Mitsubishi, Nissan, Toyota, and Isuzu lined up in the grounds of the Residence. This left a strong impression of both the variety and technological capabilities of Japan's automobile manufacturers.

Within the Residence itself, ANA, JAL, JR Tokai, Fujitsu, Hitachi, Daimon and Yamaha Motors all provided fascinating examples of their products.

Not only this, and based on consultations with relevant stakeholders, exhibits such as the much-vaunted HE (Hydrogen Project), models of ‘Hayabusa No.1 and No.2’ provided by JAXA and Questacon, Japan promotion material provided by JNTO and tourism brochures from Nagaoka City in Niigata Prefecture and Gunma Prefecture, as well as plush toys celebrating the Tokyo Olympics and Paralympics, were displayed through the cooperation of relevant groups and corporations. I believe that these provided both a broad and deep introduction to Japan.

(4) Kimono

Honestly speaking, I was yet again greatly moved by the kimono worn by Japanese women. Over

10 women, including the wives of diplomatic staff, were bedecked in these brilliant Japanese fabrics, and flitted about the Residence grounds like so many butterflies to be met with exclamations of delight from attendees. I myself wore my favourite Paul Stuart suit, hoping it may appear very smart. However after being told by a long-time female Australian friend that “Compared to a kimono, it's pretty plain”, “You pale”, I sadly accepted this fact but was glad for the reaction that the kimono produced.

(5) Speeches

I am profoundly grateful to our Guest of Honour, the Hon. Dr David Gillespie MP (Chair of the Japan-Australia Parliamentary Friendship Group) for giving a speech imbued with warm feelings towards Japan and generous doses of humour. As for myself, I was acutely aware of the fact that it is often said that “speeches by staff from the Ministry of Foreign Affairs are a combination of three things – long, repetitious, and annoying”. Hence as a newly appointed ambassador I humbly delivered a speech that was as brief as possible, to the point, and interspersed with jokes (see attached file). As an expression of my feelings of gratitude and respect towards achievements made over many years, achievements which have built the trust existing between Japan and Australia, I decided to give mention to a number of companies and specific examples of their achievements.

In closing

As a consequence of the limits on attendee numbers because of COVID-19, unfortunately I was not able to invite everyone whom I wanted to this year's reception. I very much look forward to extending an invitation to all and sundry once the opportunity avails itself, and humbly ask for your understanding in the interim.



公邸の日本庭園 (Japanese garden at the Ambassador's residence)



展示コーナー (左:はやぶさ1&2、右:JNTO) (Display Left: Hayabusa 1 & 2 satellites by Questacon and JAXA Right: JNTO)



オージーに英語で説明してみよう!

日本人には常識でも、文化の違うオージーにはイマイチ伝えづらい……。そんな時にぴったりの表現や話の流れをご紹介します。

第112回

What is seishun?

「青春」って何?

文: 池田俊一 オーストラリア国立大学アジア・太平洋カレッジ日本センター
協力: 池田澤奈

「先輩が『この曲を聞くと青春を思い出す』と言っていたけれど、これってどういう意味?」

Aussie: What is he **reminiscing about**?

You: Ah, yes. 青春 (seishun) is a word which translates to 'springtime of your life', meaning your youth or **adolescence**. It's that period in your life when you're not really a child anymore, but not yet an adult, either.

Aussie: Oh, so the teenage years then.

You: Yes, it can certainly be used to describe the **high school and college periods**, but 青春 can also be used to describe the time in university/early twenties as well.

Aussie: So basically the "**young, wild and free**" days, eh?

You: Pretty much! 青春 is not a word which gets used to describe life after your mid-twenties, though. And, oftentimes, it will be **paired with** the word 時代 (jidai) meaning 'era' to make 青春時代 (seishun jidai) - you might hear this word more from older people, who use it to describe their **heydays** of youth.

Aussie: Can the word be used to describe both the good and bad things which **might've** happened during 青春時代?

You: Actually, Japanese people use this term with a certain amount of **nostalgia** and **fondness**. The word itself holds positive **connotations**, so say if you wanted to describe having a dull 青春時代, then you would need to add the negative describing words, because **by default**, it's used **in the affirmative**.

Aussie: So, I guess I could say something

like... My 青春 was mostly spent playing **footy**. I never really studied, because all I ever wanted to do was to be outside, kicking around the ball! Sure, I might've missed out on some academic **stuff**, but even if I could go back in time, I'd do it all over again.

You: That sounds very much like you. My 青春 was listening to lots of music, and learning to play the bass guitar. I was never good at it, but I **channelled** a lot of my teenage **angst** and energy into it. My friends and I would **dream of** becoming the next biggest rock stars, haha.

Aussie: Everyone remembers the happy days of their youth as their **halcyon days**.

You: Certainly. It's **crazy to think** it's so long ago now, even though it only feels like yesterday.

説明する時のポイント: 「青春」という言葉は、元々「春」を意味する言葉で、人生の春に例えられる時期、つまり、年の若い時代のことを指すと教えてあげよう。対話文にもあるように、どちらかと言うと「青春」を過ぎた世代の人が、自分の10代から20代にかけての青春時代を振り返って懐かしむ時に使われる言葉だと説明しておこう。夢と希望に満ち溢れ、大志を抱いて人生という大海原に勇ましく船出したこのことを思い出す人もいれば、さまざまな事情から、辛くて苦しい時期を過ごしたことを苦々しく記憶の片隅に留めておく人もいるかもしれない。いずれにしても、読書に勤しみ、交友に励み、スポーツや課外活動に熱中し、恋愛を経験するなど、その後の人生の土台を形作る時期と捉えている日本人が多いと付け加えておこう。もちろん、年齢に関係なく、青春を謳歌するという気概を忘れずに、ということも。

【単語・成句】

reminisce about ~ 楽しく思い出す
adolescence 思春期から成人期まで
high school and college periods 中学・高校時代
young, wild and free days 若く、奔放かつ自由な日々
be paired with ~ ~と対になって
heyday 盛り/絶頂/全盛期
nostalgia 郷愁/ノスタルジア
fondness 愛着
connotation 意味合い/言外の意味
by default 標準/規定/定番
in the affirmative 肯定的に
footy (=football) フットボール
stuff (~関係のもの)
channel ~に向ける/注ぐ
angst 不安/心配/苦惱
dream of ~ ~を夢見る
halcyon days 長閑な/平穏な時期
crazy to think 思えない/信じられない

【会話文で使える表現】

"might've (~ past participle verb)" という言い方は、「~だったかもしれない」という過去のことについて不確かな気持ちを表す時に使われる。
【例1】"The government's decision to scrap the submarine deal with France might've triggered a lot more than what they had originally anticipated."
「フランスとの潜水艦契約破棄という政府の決定は、フランスとの関係に予想した以上の深刻な問題を引き起こしたかもしれない」
【例2】"I might've said something hurtful to Jen, because she's been avoiding me lately."
「ジェンを傷つけるようなことを言ってしまったようで、最近避けられているんだ」
【例3】"Where are the keys?" "I'm not sure, I might've dropped them in the car."
「鍵は?」「さあ、よく覚えていないが、車の中に落としたかもしれない」



オーストラリアの最新ニュース、イベント情報を
Facebookでフォローしよう!

www.facebook.com/NICHIGOPRESS
Facebook内「NICHIGOPRESS」で検索!



日豪プレスのFacebookであなたの事業を紹介してみませんか?

幅広い方へ効果的なアピールが期待できます。フォロワー数1万3千人以上!
広告掲載のお問い合わせは npsales@nichigo.com.au 日豪プレス営業部まで

エリシア☆の12月の星座占い



エリシア☆

祖母の霊感体質を受け継ぎ、幼少時から神秘的経験を。法政大学で政治学を学ぶ傍ら、占星術について研究を始める。現在は自宅鑑定その他、講師として後進育成、企業イベント等で活躍中。石田純一・理子夫妻結婚パーティーなど企業イベント多数、日テレ系「月曜から夜ふかし」出演。Web: ameblo/astrology-reiki-erisia

牡羊座 3/21~4/19

Aries



目的意識を持って行動するようにしよう。多少の障害は恐れずに、思い切ってハードルを乗り越えてみよう。友人との会話が問題解決のヒントになるかも？ピンと来たことはメモを取ること。すてきなことや楽しいことは案外身近な所にあるもの。恋はウィットに富んだ会話が目を集めそう。

天秤座 9/23~10/23

Libra



スキルアップや習い事に結果を出せそうな時。新たな語学のレッスンでは更なる幸運を呼び込んでくれそう。金銭面ではまだまだしんどいこともありそうだけど、それを打開するチャンスも学びの中から出てくる予感。恋はほのぼののムードに。片思いの人がいるなら手作りのプレゼントが効果的。

牡牛座 4/20~5/20

Taurus



見通しの甘さがあだとなり、さまざまな仕切り直しをしなくてはならないかも。今までのやり方を変えていくことでピンチをチャンスに変えられるかも。1人で抱え込まないで良き相談相手を見つけよう。恋は図書館や美術館など知的な場所ですてきな出会いが？エキゾチックな小物がお守りに。

蠍座 10/24~11/22

Scorpio



自分の未来を信じる……。これまでの努力が決して無駄ではなかったことを、実感として感じられるようになりそう。仕事のチャンスを見直したり、職場での待遇改善を交渉してみても？軽い運動はストレス解消にお薦め。恋はSNSのグループが楽しい時。プレスレットが恋のお守りに！

双子座 5/21~6/21

Gemini



対人関係が活発になる時。楽しくにぎやかな分、良い人も悪い人も近づいて来るので、相手に対する見極めは慎重に……。周りに良い格好し過ぎると、大切な人を見失うことも？特に家族へのサービスは忘れないように。恋はそろそろ答えを出すべき時に。カップルは将来について話し合うのも必要かも。

射手座 11/23~12/21

Sagittarius



仕事でのあわただしさから気持ちの余裕がなくなりそうな今月。プレッシャーも多いけれど、その分給与アップや昇進の可能性も出てくるかも。ここは頑張り時と割り切って、オンとオフの切り替えでストレス解消を。恋は誠実さがカギ。言葉よりも行動で愛を示そう。スキんシップも効果的！

蟹座 6/22~7/22

Cancer



これまでのさまざまなストレスが原因で健康面に赤信号が点滅しそう。無理は禁物な今月。時には思い切って日常を離れて心からリフレッシュすることも大切！1人でふらりとお出掛けするのもあり。おいしい物を食べて自分にご褒美を♪恋は意見のすれ違いに注意！相手を尊重して吉。

山羊座 12/22~1/19

Capricorn



前に出るよりも1歩下がった立場でいるのが無難な時。自分のためより人のために動くことを意識しよう。縁の下の力持ちとして頑張っているあなたを、陰からそっと見守る存在が……。恋は愛のビーナスがあなたの隣で微笑む魅力全開の時に。相手選びに迷うというぜいたくな悩みも？

獅子座 7/23~8/22

Leo



今月はクリエイティブな意識が高まって普段以上にやる気がアップしそう。仕事ではコンペやプレゼンで結果を出せそうなのでチャンスがあれば積極的に挑戦してみよう！若干落ち着きのない部分もあるのでけがなどには気を付けて。恋は控えめな態度が好感度アップに！隠れた部分に気配りを。

水瓶座 1/20~2/18

Aquarius



これまでのさまざまなしがらみからの解放をやっと感じられそうな今月。友人関係もその分、本当に大切な人たちだけが残り、新たなグループが生まれそう。損得を考えるより心の声に従うのが吉！恋は秘密の香りが？自分を大事にしないと後で後悔するかも？アロマテラピーで心身の浄化を！

乙女座 8/23~9/22

Virgo



精神的なプレッシャーが多い時。普段より感情的になったりイライラしたりしやすいので、何かをする前に大きく深呼吸をしてみよう。頭の中がすっきり整理されて、意外な解決方法が見つかるかも。恋は魅力がアップして楽しい雰囲気生まれそう。カップルは遊園地のデートがお薦め！

魚座 2/19~3/20

Pisces



社会的な立場や役割をより高めていくことを考えるのに適している時。オリジナルな特技を生かしたり、スキルアップを目指したり、更にワンステップ高みを目指してみよう。楽しいことの誘惑は多いけれど、今は我慢して自分磨きに専念して！恋は同じ趣味の仲間や友達の中から本命候補が現れるかも！

Chairperson 作野善教	Yoshinori Sakuno
CEO/Editor in Chief 馬場一哉	Kazuya Baba
Art Director 脇村淳子	Junko Wakimura
Editors 石井ゆり子 原田 紘 多田七美 阿部慶太郎	Yuriko Ishii Tadasu Harada Nanami Tada (Intern) Keitaro Abe (Intern)
Translator アイダ・ヴァン	Ida Van
Sales & Marketing 藤田真彩 田代明日香 遠藤みどり 木村瑞希 高橋睦	Maaya Fujita Asuka Tashiro Midori Endo Mizuki Kimura (Intern) Mutsumi Takahashi (Intern)
Digital Marketing 大山美佳 クラークさと子 加藤海	Fuka Oyama Satoko Clarke Sea Kato (Intern)
Accountant ローズ・シェン	Rose Shen

NICHIGO PRESSについて

1977年10月、豪州初の邦字新聞として発行を開始。2017年、日豪の架け橋としての功績を讃えられ、日本国政府より「外務大臣表彰」を授与される。コロナ禍において、半年間の休刊を余儀なくされたが20年10月、新運営会社「日豪プレス・メディア・グループ」の元、フルカラーの雑誌として再創刊を果たした。

Since 1977



電子版のダウンロードはこちらから ▶ nichigopress.jp

Nichigo Press Media Group Pty Ltd
Suite 89, 26-32 Pirrama Road, Pyrmont NSW 2009 Australia

広告掲載、配送に関するお問い合わせはこちらまで
(Please contact us for inquiries about advertisements and delivery)
npsales@nichigo.com.au

本誌へのご意見・ご要望はこちらまで
(If you have any requests and opinions, please contact us below)
npsyd@nichigo.com.au

郵便事情により、配達日が遅れることがございます。ご了承ください。

<おことわり>NICHIGO PRESSは、掲載記事の正確性に万全を期していますが、掲載後にデータや情報に変更の可能性があることをご了承ください。また、広告、社外寄稿者の記事に関しては、内容が必ずしも社の見解を反映したものではないことをお断りいたします。なお、掲載記事、写真、図版の無断転載を禁じます。掲載される広告内容は連邦公正取引法（1974年）及びニュー・サウス・ウェールズ州公正取引法（1987年）、著作権法（1968年）及びこれらの法律に類似する法律の規定に違反するものではないことを条件にしていますが、広告の内容や信ぴょう性に関する責任は負いかねますのでご了承ください。

編集後記

北米、南米、アジア圏を始め日本人が多く住む国々には、それぞれのエリアを代表する「日系メディア」が存在している。豪州でも弊誌を始め、複数の日系メディアが得意分野、個性を生かし活動しているが、俯瞰すれば目指すべきミッションは共通、力を合わせるこそ本来の目的達成に向けての近道だろう。翻って世界。GDPに比しない国民の幸福度の低さなど困難な社会的課題を抱える日本に向け、世界各国の日系メディアが手を取り合う形で外から新たな風を吹き込めまいか。そんなことを日々考える中、10月、「海外日系新聞放送協会」の総会へ初参加の機会を得た。同協会は世界の主要な日系メディアを横串でつなぐ団体で、年に一度大きな大会を日本国内で行ってきた。これまで参加は叶わなかったが、今年は初のオンライン開催となり、参加が実現した。意見交換会では、各国の日系メディアがコロナ禍で直面した困難・対応など、それぞれの国の事情を交えた情報共有がなされ、有意義な時間を過ごすことができた。そこで得た新たな知見、コネクションを元に、世界中に散らばる日本人のネットワークを作り、日本を外から変えていく動きにつなげられないか。ポスト・コロナ、より大きなミッションを自分たちに課し、1つずつ取り組んでいきたい。

シドニー・ロックダウンの約100日間、在宅勤務の夫と毎日24時間一緒に過ごした。朝起きてその日の天気の話をし、昼はニュースの話題、夜には翌日の天気の話をする。次第に会話が定年後の両親のようになっていった。そこでこの期間を老後生活の予行練習と考えてみることにした。おおむね問題はなく平和だったが、急に散歩に行きたいと言いつつ夫に何度か不満を抱いた。女性の準備には手間と時間が掛かると理解してもらうことが、我が家の「老後の備え」の第一歩になりそうだ。

(多田)

段階的ではあるが、6月末から始まったシドニーのロックダウンが明けた。ロックダウンにより趣味の1つであった外食を封じられてしまい、食べる物に苦労した。普段からあまり家で自炊をしてこなかった自分は、好物のラーメンを食べにいろいろな所に繰り出していたが、ロックダウンで思うように外出できなくなった。冷凍の麺とレトルトのスープで作ってみたい、デリバリーでお店のラーメンを注文したりもしたが、お店で食べる物にはかなわない。これから外食をするのが楽しみである。

(阿部)

「NICHIGO PRESS」定期購読のお知らせ

NICHIGO PRESSを毎月ご自宅までお届けします！

NICHIGO PRESSはデジタルでもお楽しみ頂けますが、上質な購読体験を提供すべくページをめくる際の質感など紙質にもこだわっております。ぜひ、この機会に誌面の定期購読をご検討頂けましたら幸いです。

お申し込み方法 NICHIGO PRESS定期購読お申し込みはこちらから ▶
Web: nichigopress.jp/subscriptions

購読料 オーストラリア国内：年間\$110、半年\$66
日本国内：年間\$380、半年\$190



お問い合わせは、日豪プレスまでお気軽にどうぞ。
Email: npsales@nichigo.com.au

数独が遊べる無料アプリ
スマニコリ 配信中

数独でおなじみのニコリがお送りするパズルアプリ「スマニコリ」では、「数独」と、単純なルールながら奥深い推理が楽しめるパズル「美術館」の2種類のパズルを遊べます。ダウンロード時点で500問以上のパズルが遊べます。毎日2～3問を追加出題中で、アプリのダウンロードは無料、アプリ内での課金もありません。ぜひ、スマホでもパズルをご体験ください。



App StoreやGoogle Playストアで、[スマニコリ](#) で検索

数独-sudoku-の解答はこちら

6	7	9	8	5	4	2	1	3
2	4	8	3	1	9	6	5	7
5	1	3	7	6	2	4	8	9
7	9	5	4	3	6	1	2	8
1	6	4	2	8	7	9	3	5
3	8	2	1	9	5	7	6	4
8	3	7	9	2	1	5	4	6
4	2	6	5	7	3	8	9	1
9	5	1	6	4	8	3	7	2

COSMETIC & LIVING
powered by JFC

＼日本の美容をご自宅にお届け！／

欲しかったあの日本の商品がネットでお手軽にご購入いただけます。

全商品
25%
OFF

キャンペーン実施中

期間：11月25日～12月25日

クーポンコードご利用で全商品25%オフ

クーポンコード：NICHIGO

🎁 お申込みいただいた全ての方に
お楽しみギフトプレゼント🎵

※クーポンご利用のない場合でも、
期間中は\$50で送料無料で全品10%オフ



<https://cosmetic-living.com.au/>



ゆめぴりか

外観 つややかで美しい炊き上がり。
甘み 豊かな甘みで、濃い味わい。
粘り 北海道米の中で特に粘りの強い、
低アミノ酸品種の一つ。
メニュー適性 白いごはんそのものを味わうのが
総評 おすすめ。官能評価で道内外問わず
幅広い年代から高評価。北海道
最上級ブランド米として全国展開中。

ななつぼし

外観 粒形が崩れにくく、つやもよい。
甘み ほどよい甘み、冷めてもおいしき長持ち。
粘り ほどよい粘り。
メニュー適性 お弁当やお寿司、和食、朝ごはん。
総評 味と食感のバランスがよく、北海道
米の中で最も生産量が多い品種。

ふっくりんこ

外観 ふっくらとした見た目、つやもある。
甘み 甘みが強いお米。
粘り 粘りがやや強く、その名の通りふっくら
とした食感。
メニュー適性 おにぎりや和食、特に魚介系の相性
総評 抜群。北海道道南で生まれ育ち地元
で愛されてきた品種。全国でも販売
されているプロ御用のお米。



FREE
お寿司の試食
11日(土)のみ!!

お米の試食会2日間のうち土曜日限定で
SUSHI TAROのサーモンロールの試食
もご用意!

LM
**LUCKY
DAY**

～イベント開催期間～

12月 10日(金)
11日(土)

2日間
限定

店内全品 (一部商品を除く)
17%～20%OFF

最も注目を集めているお米の産地、北海道。
最高級米「特A米」を特別価格で販売します！
とてもお得な2日間！美味しいプレミアム北海道米を食べ比べするチャンス！
コロナ感染拡大防止のため、人数制限を設けてのイベント開催となります。

プレミアム
北海道米
特別試食会

見逃せない、北海道
プレミアム米試食会！
ぜひお米のツヤ、香り、味を
楽しんでください。



Lucky Mart

2 Wilkes Ave, Artarmon NSW 2064
Tel : 02-9413-2200
facebook.com/luckymart.artarmon



THIS IS
JAPAN QUALITY
日本のおいしい米。



KIRIN ICHIBAN 一番搾り

*Designed in Japan,
crafted in good taste.*



© 2015 Kirin
Drink
Wise
org.au

A LIGHTHOUSE CALLED KANATA
GALLERY, TOKYO
OSAMU YOKOYAMA, BAMBOO ARTIST

JAPAN'S PREMIUM BEER. BREWED IN AUSTRALIA.